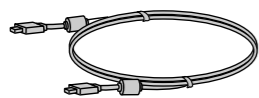


付属品の確認



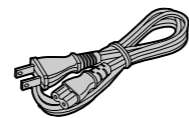
設置、接続の前にまず付属品を確かめてください。()は個数です。

i.LINKケーブル(1) (P.12ページ)



1.2 m

電源コード(1) (P.13ページ)



1.7 m

仕様

品名	HDDレコーダー
品番	TZ-HDD250
使用電源	AC100 V 50 Hz/60 Hz
消費電力	電源「入」時 13 W、電源「切」時 4.8 W(i.LINK待機)
接続端子	● i.LINK端子(2系統) : IEEE1394準拠
外形寸法	幅15.0 cm・高さ5.9 cm(脚含む)・奥行き29.1 cm(冷却ファンのカバー含む)
質量	1.7 kg
環境条件	使用周囲温度範囲 5℃～40℃ 許容相対湿度 10%～80%(結露のないこと)

● 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

※ 本機を使用できるのは、日本国内のご加入されているケーブルテレビ局サービスエリア内のみで外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。

* This device can only be used inside Japan in areas that are covered by subscription cable TV services. Because of differences in broadcast formats and power supply voltages, it cannot be used in overseas countries.

愛情点検 長年ご使用のHDDレコーダーの点検を!



こんな症状は
ありませんか?

- 映像も音も出ない。
- 映像が時々消える。
- 異常な臭いや音がする。
- 水や異物が入った。

このような症状のときは使用を中止し、故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ずご加入のケーブルテレビ局に点検をご相談ください。

便利メモ

おぼえのため
記入されると
便利です。

お買い上げ日	年	月	日	品番	TZ-HDD250
ケーブルテレビ局 および お客様相談室	()		—		

パナソニック株式会社

AVC ネットワークス社 映像・ディスプレイデバイス事業グループ

〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号

© Panasonic Corporation 2007

S0807-3088

Panasonic®

取扱説明書 HDDレコーダー

品番 **TZ-HDD250**



録画する

P.18

再生する

P.24

ダビング
(ムーブ)する

P.36

編集する

P.38

メニュー画面一覧

P.52

故障かな!?

P.54

■このたびは、パナソニック製品をご利用いただき、まことにありがとうございます。ごさいます。

■ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」(P.4～7ページ)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。そのあと大切に保管し、必要なときお読みください。

TQBX0357-1

もくじ

まず ご確認ください

安全上のご注意 4

- ご使用の前に 8
- 本機の特長と楽しみかた 9
- 使用上の注意点 10
- お手入れについて 11
- 接続する 12
- 各部のはたらき 13

必ず ご使用の前に設定を

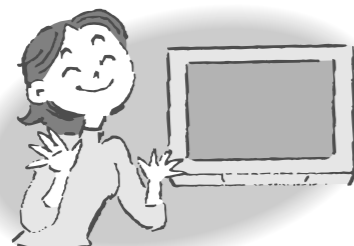
設定 14

DISCモード/D-VHSモード 使うモードを決める

- モードの違い 16
- モードの切り換え 17

DISCモード

で使いたいとき



- ### 録画する
- 録画する 18
 - 録画予約時の注意 20
 - 録画の詳細設定 20
 - 日時を指定して予約する 22
 - 予約の確認・変更・取り消し 22
 - 事前設定(録画・視聴設定) 22

再生する

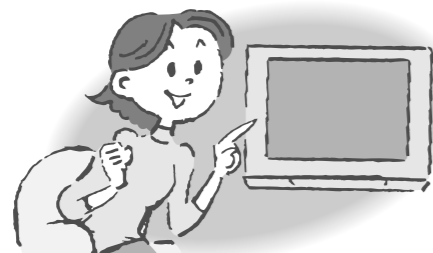
- 録画した番組を再生する 24

もっと使いこなす

- 録画番組を消去 26
- 録画番組のプロテクト設定 26
- 録画番組名を編集 27

D-VHSモード

で使いたいとき



- ### 録画する
- 録画する 28
 - 録画予約時の注意 28
 - 録画の詳細設定 28
 - 日時を指定して予約する 28
 - 予約の確認・変更・取り消し 28
 - 事前設定(録画・視聴設定) 28

- ### 再生する
- 再生ナビを表示させる 30
 - 録画した番組を再生する 32
 - マーク(ループ)再生する 34

もっと使いこなす

- 検索する(ジャンル・映像書式) 35
- ダビング(ムーブ)する 36
- 録画した番組を編集する
 - 録画番組を編集する 38
 - 編集した番組を見る 38
 - プレイリストの削除 40
 - プレイリストの修正 41

- 番組の消去・プロテクト設定 42
- マーク設定(設定/変更/全解除) 43
- タイトルリストを並びかえる 43
(録画の古い番組順/録画の新しい番組順/
録画番組名順)
- 動作設定 44
- 初期化する 45
- TZ-DCH500をお使いのとき
 - 設定・確認する 46
 - 録画する 48
 - 予約録画 50
 - 再生ナビの表示と停止 51
 - 録画した番組の再生 51

もし 必要なとき



- ### 必要なとき
- メニュー画面一覧 52
 - 故障かな!? 54
 - メッセージ表示一覧 57

- さくいん 59
- 付属品 裏表紙
- 仕様 裏表紙

確認
と
接続

設定
と
モード

DISC
モード
で使う

D-VHS
モード
で使う

必要
なとき



安全上のご注意

必ずお守りください




まず、お使いになる前に…

お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただきたいことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や物的損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」です。

■お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です。)

	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただきたい「指示」内容です。

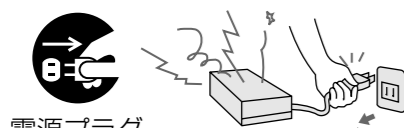
警告

異常が発生したときはすぐに使用をやめてください。

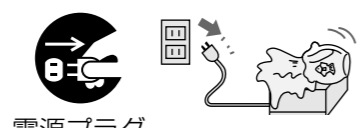
そのまま使用すると火災・感電の原因となりますので、すぐに電源プラグをコンセントから抜いてご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。

■故障や煙が出ている、へんな臭いや音がしたら電源プラグを抜く！

■内部に異物や水などの液体が入ったり、落したり、カバーが破損したら、電源プラグを抜く！



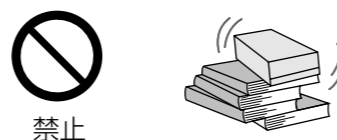
電源プラグを抜く



電源プラグを抜く

煙が出なくなるのを確認して修理をご加入のケーブルテレビ局にご依頼ください。お客様による修理は危険ですから、おやめください。

■不安定な場所に置かないでください



禁止

ぐらついた台の上や傾いた所などに置くと倒れたり、落ちたりしてけがの原因となります。

■水などの液体が入ったり、ぬらしたりしないようにしてください



水ぬれ禁止

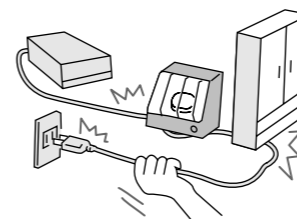
水などの液体の入った容器を置いたり、ペットが機器の上に乗らないようにしてください。水などの液体や排泄物などが中に入った場合、火災・感電の原因となります。

電源コードについて

■電源コードや電源プラグを破損するようなことしないでください



禁止



傷つけたり、加工したり、重いものをのせたり、加熱したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っばったりすると芯線の露出、ショート、断線により火災・感電の原因となります。

●電源コードやプラグの修理は、ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。

■電源プラグにほこりがたまらないよう、定期的に掃除をしてください



湿気などで絶縁不良になり火災・感電の原因となります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

■電源プラグは根元まで確実に差し込んでください



差し込みが不完全ですと感電や発熱による火災の原因となります。●傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■コンセントや配線器具の定格を超える使い方や交流100V以外では使用しないでください



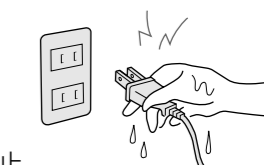
禁止

たこ足配線などで、定格を超えると発熱により火災の原因となります。

■ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください



ぬれ手禁止

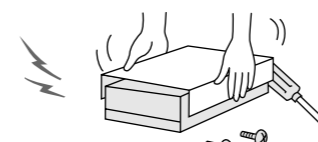


感電の原因となります。

■カバーを外したり、改造したりしないでください



分解禁止



内部に触れないでください。火災・感電の原因となります。

●内部の点検・調整・修理はご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。

■電気コードは本機に付属のもの以外は使用しないでください



禁止

火災や感電の原因となります。

■異物を入れないでください



禁止



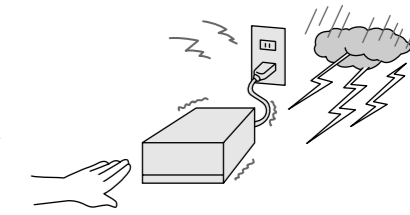
通風孔から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。

●特にお子様にはご注意ください。

■雷が鳴り出したら、機器やケーブルには触れないでください



接触禁止



感電の原因となります。

●この取扱説明書のイラストや画面はイメージであり、実際とは異なる場合があります。

●安全上のご注意

⚠ 注意

■ 通風孔をふさがないでください

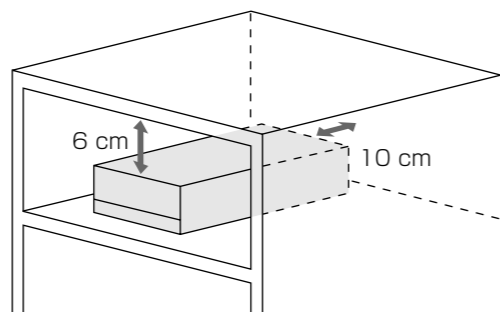


禁止



内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがありますので次の点にご注意ください。

- テレビ台などに設置した場合、上側が6 cm以上、後側が10 cm以上の間隔をあけて据えつけてください。



- 押し入れ、本箱など風通しの悪い狭い所に押し込まないでください。
- テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや布団の上に置かないでください。
- あお向けや横倒し、逆さまにしないでください。

■ 湿気やほこりの多い所、油煙や湯気があたるような所に置かないでください



禁止

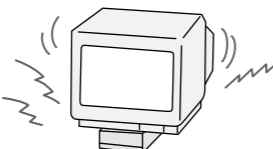


調理台や加湿器のそばなどに置くと火災・感電の原因となることがあります。

■ 上に重い物を置かないでください



禁止

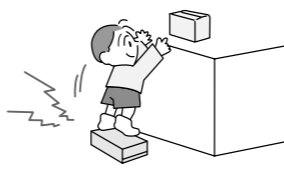


バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

■ 機器に乗らないでください



禁止



倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。
● 特に小さなお子様にはご注意ください。

■ 長期間ご使用にならないときは電源プラグをコンセントから抜いてください



電源プラグを抜く

電源プラグにほこりがたまり火災・感電の原因となることがあります。

■ 電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜いてください



コードを引っばると、コードが破損し、感電・ショート・火災の原因となることがあります。

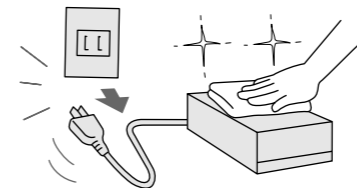
⚠ 注意

お手入れについて

■ お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください



電源プラグを抜く



感電の原因となることがあります。

■ 移動されるときは、必ず接続線を外してから行ってください



コードや接続している機器が傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

- 電源プラグや機器間の接続線を外したことを確認のうえ、行ってください。

ご使用前に

初めてお使いになるときに準備ください。

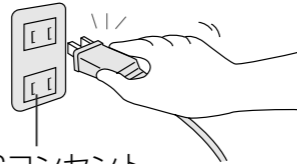
1

各機器と接続する

デジタルセットトップボックス、テレビ、i.LINK機器など
(P.12ページ)

2

各機器の電源プラグをコンセントに差し込み、テレビやi.LINK機器の電源を入れる



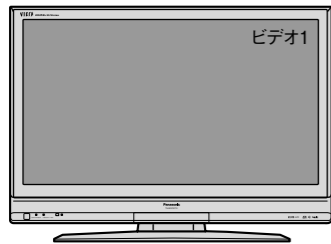
ACコンセント
(AC100 V)

お願い

- 電源コードを外す場合は、必ずコンセント側の電源プラグを先に抜いてください。

4

本機の電源を入れ、テレビの画面をデジタルセットトップボックスの入力に切り換える



例: テレビのビデオ1にデジタルセットトップボックスを接続したとき

5

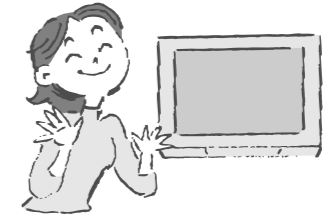
デジタルセットトップボックスのi.LINK接続機器登録を確認する

3

デジタルセットトップボックスの電源を入れる

本機の特長と楽しみかた

デジタル放送を高画質で録画・再生



- 地上・BS・CSデジタル放送、日本ケーブルラボ標準デジタル放送を受信するCATV用デジタルセットトップボックス専用のHDDレコーダーです。
本機をご使用いただくには、i.LINK対応の当社製デジタルセットトップボックスが必要です。
- i.LINK接続で、ハイビジョン放送を高画質のまま、簡単に最大約22時間*録画ができます。
*放送により、録画時間は異なります。
- デジタルセットトップボックスのリモコンで簡単に録画・再生ができます。
- 録画しながら、録画中の番組や前に録画した番組を見ることができます。(DISCモード時)
- 録画した番組を編集したり、検索やダビングが可能です。(D-VHSモード時)

●本機ご使用前に
●本機の特長と楽しみかた

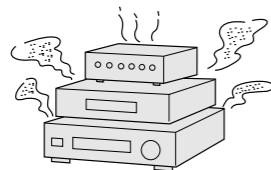
本機は放送内容、ご使用環境、接続されている機器との組み合わせや、外部からの雑音の影響によりリモコンからによる操作ができなくなるなどまれに正常に動作しないことがあります。

この場合は、本機とデジタルセットトップボックスのi.LINKケーブルと電源プラグを一度抜き、しばらくした後、再度電源プラグを差し込み、動作を確認してください。

本体背面の冷却用ファンを持たないでください
加重や静電気により、冷却用ファンが故障する可能性があります。

長時間動かない画像を映さないでください
本機に接続されたデジタルセットトップボックスを介して、動かない画像を長時間映していると、画面に映像が焼き付き、影のように画面に残る恐れがあります。動かない画像を長時間映さないでください。

他の機器の上に本機を置かないでください
他の機器の放熱によって本機の内部温度が上がり、故障の原因となることがあります。



約10分以上操作しないと、電源「切」状態になります
約10分以上操作しないと、電源「切」状態になり電源表示ランプは赤色になります。
また、デジタルセットトップボックスにより、電源「切」状態にならなったり、i.LINK待機により、電源を「入」にしても、「切」になるまで10分以上かかるものもあります。
起動に時間がかかるため、電源「切」状態からの録画や再生はすぐに始まりません。

ハードディスク(HDD)は一時的な保管場所です
HDDは、録画した内容の恒久的な保管場所ではありません。
一時的な保管場所としてお使いください。

本機から、i.LINK接続でパソコンやHDDレコーダーに録画できない場合があります。

ハードディスクは振動・衝撃やほこりに弱い精密機器です。設置環境や取り扱いにより、録画や再生ができなくなる場合があります。

以下のことに注意してください

- 振動や衝撃を与えない
- 本機を傾けたり不安定なところに置かない
- 電源プラグをコンセントに接続しているときは、本機を動かさない
- 電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源表示ランプが赤色の状態のときに抜く
- 本機を移動させるときは、電源プラグをコンセントから抜いて2分程度待ってから移動する

ハードディスク(HDD)に異常を感じた場合はすぐにダビングを
HDD内に不具合箇所があると、録画時や再生時に継続した異音が生じたり、映像にブロック状のノイズが発生することがあります。
そのままお使いになると劣化が進み、最悪の場合、HDD全体が使えなくなってしまう恐れがあります。
このような現象が確認された場合は、すみやかにD-VHSビデオデッキなどにダビングして、修理をご依頼ください。
HDDが故障した場合は、記録内容(データ)の修復はできません。

結露について
本機を寒い場所から暖かい場所へ移動させたときや、暖房を入れて、急に部屋の温度が上がると、温度差により本機の表面や内部に結露が起こることがあります。
そのままご使用になると故障の原因になりますので、部屋の温度になじむまで、電源を切ったままにしておいてください。(約2～3時間)
温度変化が起こりやすい場所や湿度が高い場所(湯気が立ち込めるなど)には設置しない。

本機を使用環境条件以外的高温や低温になる所では使用しないでください
使用温度(5℃～40℃)以外で使用されるとハードディスクの保護機能が働き、動作しない場合があります。

停電などが起こったときは
録画・再生中の内容や、HDDに録画した番組内容(データ)が損なわれる場合があります。

次の点にご留意ください。

- 本機に組み込まれているソフトウェアの解析、変更、改造などを行わないでください。
- 何らかの不具合により、正常に録画・編集ができなかった場合の内容の補償、録画・編集した内容(データ)の損失、および直接・間接の損害に対して、当社は一切の責任を負いません。
また、本機を修理した場合(HDD以外の修理を行った場合も)においても同様です。あらかじめご了承ください。
- あなたが本機で録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

お手入れについて

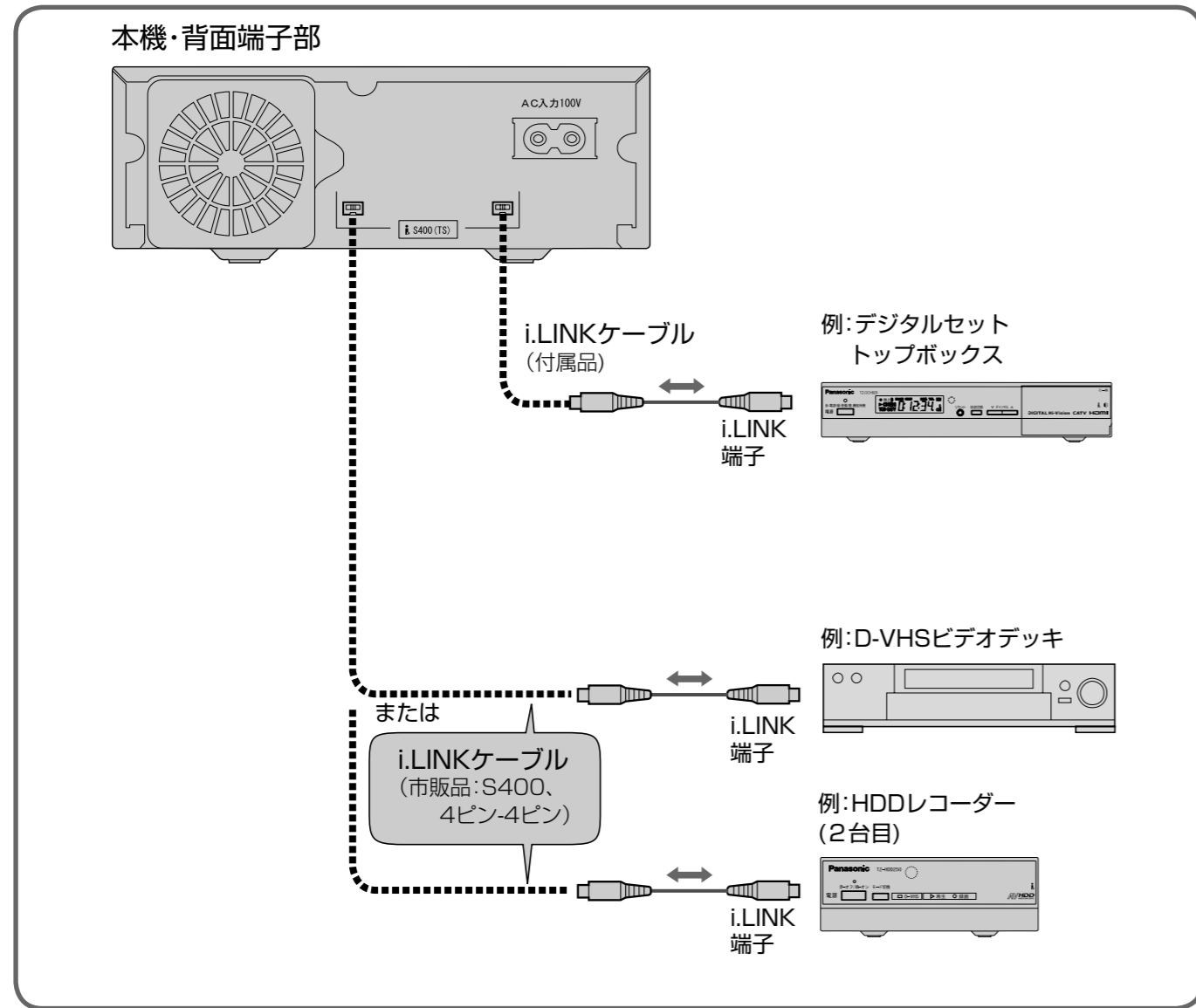
キャビネットをいためないために次の点にお気をつけください。

- 殺虫剤、ベンジン、シンナーなど揮発性のものをかけないでください。
変質したり、塗料がはげることがあります。
- ゴムやビニール製品などを長時間接触したままにしないでください。跡がつくことがあります。
- 汚れは柔らかい布でふきとってください。汚れがひどいときは、水で薄めた台所用洗剤(中性)に浸した布をかたく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください

■商標などについて

- i.LINKとi.LINKロゴ"i"は商標です。
 - D-VHSは、日本ビクター株式会社の登録商標です。
- なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

接続する

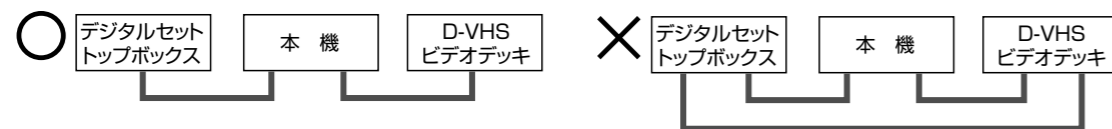


ご注意

- i.LINK未対応の録画機器もあります。
(当社製DMP-HS2など)

■接続上のお願い

- ケーブルを購入する際は「S400対応の4ピンのi.LINK(アイリンク)ケーブル」とご指定ください。
- 2つのi.LINK端子はどちらも同じように使えます。
ただし、接続が輪(ループ)になったり、i.LINK対応パソコンなどを接続すると誤動作する場合があります。



- 本機とデジタルセットトップボックスは、他のi.LINK機器を介さずに直接i.LINKケーブルで接続してください。(2台目を接続する場合は、1台目を經由してデジタルセットトップボックスに接続できます。)

各部のはたらき

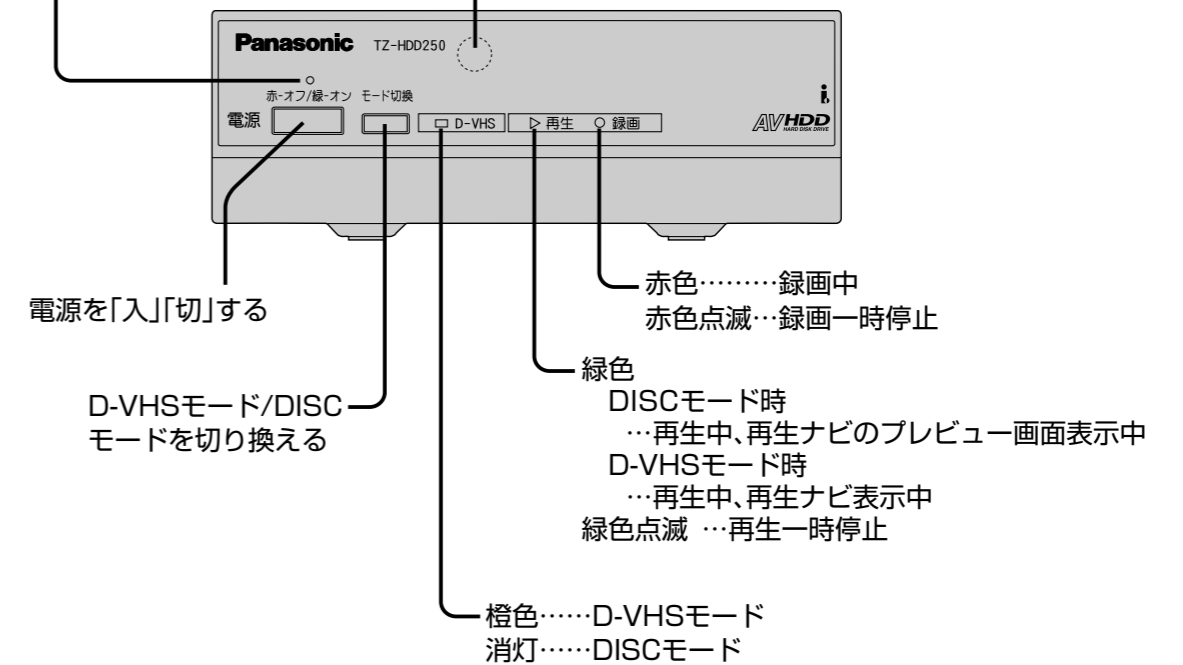
本体前面

電源表示ランプ
 緑色……電源を入れた状態
 緑色点滅……起動中
 赤色……電源を切った状態



お知らせ

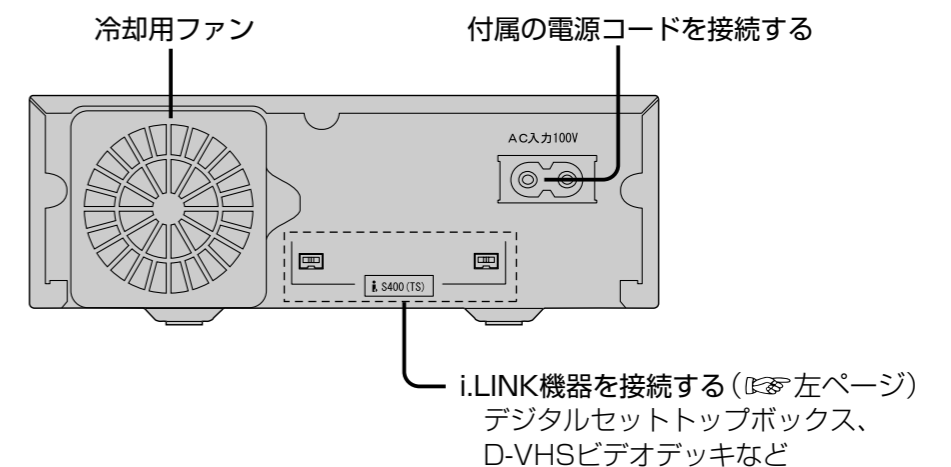
- リモコンはデジタルセットトップボックスに向けてお使いください。
ただし、D-VHSモードで再生ナビおよびこれに続く画面の表示中は、本機に向けてリモコンを操作してください。



お知らせ

- 録画中は電源を「切」にできません、録画を終了してから電源を「切」にしてください。

本体背面

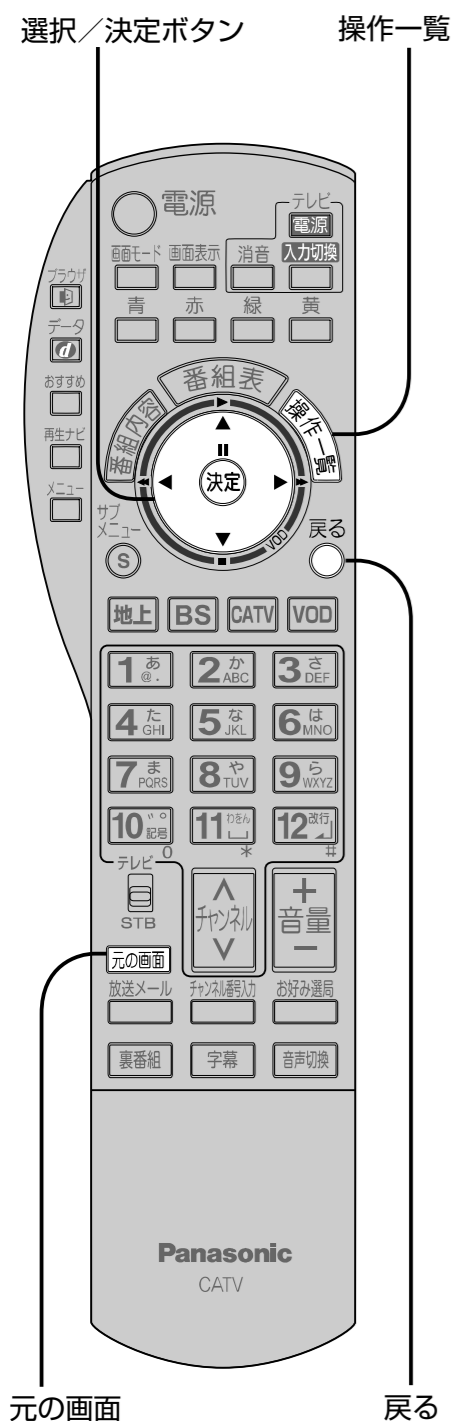


●各部のはたらき
●接続する

設定・確認する

お知らせ

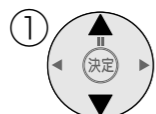
- 本機にはリモコン発信器は同梱されていません。
TZ-DCH520/820のリモコン発信器およびこれらのデジタルセットトップボックスにより表示される操作画面を使って説明しています。



1 「操作一覧」を押す

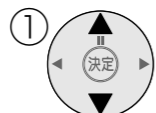


2 「設定する」を選び、決定を押す



操作一覧	
○	番組を探す
⌚	予約する
📺	機器を操作する
📧	情報を見る
⚙️	設定する

3 「接続機器関連設定」を選び、決定を押す

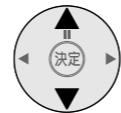


⚙️	システム設定
⚙️	設置設定
🔗	接続機器関連設定
🔄	自動更新設定
🔄	設定リセット

(右ページへ続く)

デジタルセットトップボックスに登録された機器名を確認する
i.LINK接続設定

4 「i.LINK接続設定」を選び、決定を押す



接続機器関連設定	
i.LINK接続設定	
システム設定	
拡張機器接続テスト	--
デジタル音声出力	PCM



5 使いたい機器の「使用」の欄が「する」になっているか確認する (2台まで同時に使用可能)

i.LINK接続設定				
機器	メーカー	機種	接続状態	使用
AVHDD1	Panasonic	TZ-HDD250	オン	する
D-VHS1	Panasonic	TZ-HDD250	未接続	する

- 「する」……使用する機器
 - 「しない」……使用しない機器
 - 「不可」……使用できない機器
 - 「する」「しない」を変えるには
 - ▲▼で機器を選び、決定ボタンを押す。
 - 「使用する」または「使用しない」を確認し、決定ボタンを押す。
 - 「未接続」の機器を選んだときは、「削除する」を選び決定ボタンを押すと、画面から消えます。
- 「オン」…電源オン
「オフ」…電源オフ (デジタルセットトップボックスで操作可能)
「未接続」…一度接続したが現在は未接続。
「予約」…録画予約の待機中。
「不明」…デジタルセットトップボックスで操作できない、または「使用」の欄が「しない」のとき。
- 登録された機器名
●最初に使った時はD-VHSの表示はできません。モード切換をするとAVHDDの下にD-VHSが表示されます。

お知らせ

- 本機には、DISCモードとD-VHSモードの切り換え機能があります。
DISCモードの場合 : 機器名をAVHDDと認識します。
D-VHSモードの場合 : 機器名をD-VHSと認識します。
- 接続状態が「不明」となっている場合は、複数のi.LINK機器が登録されていますので、使わない機器の「使用」の欄を「しない」に設定します。
- i.LINK接続を安定にお使いいただくためには、「機能待機」の機能を「する」にしてください。(詳しい設定方法はデジタルセットトップボックスの取扱説明書をご覧ください。)

(戻るで1つ前の画面、元の画面でテレビ放送の画面に戻る)

DISCモードとD-VHSモード

DISCモードと
D-VHSモード

モードの違い

本機は、モードによって動作が変わります。

●DISCモード

本機を、デジタルセットトップボックスから見て「外付けハードディスク」として認識します。
デジタルセットトップボックスのリモコン操作で、簡単に録画や再生ができます。

●D-VHSモード

本機を、デジタルセットトップボックスから見て「D-VHSビデオデッキ」として認識します。
録画や再生のほか、録画した番組の検索や編集、ダビング(ムーブ)ができます。

・機能の違い

	DISC モード	D-VHS モード
録画	○	○
録画・再生同時使用 (追っかけ再生)	○	—
再生	○	○
ループ再生 (34ページ)	—	○
検索	—	○
編集	—	○
ダビング(ムーブ)	— ※1	○ ※2
並び替え(ソート)	—	○
番組消去	○	○
番組名の変更	○	—
ディスク残量が少なくなると	ディスクがなくなった時点で録画中止 ※3	古い番組が消去されて録画が継続 ※4

※1 HDD内蔵デジタルセットトップボックスから本機へのダビング(ムーブ)は可能です。

※2 D-VHSビデオデッキやD-VHSモードのi.LINK機器へのダビング(ムーブ)が可能です。

※3 ディスクに空きがなくなったり、最大録画番組数(511番組)を超えると、録画が中止されます。

※4 ディスクに空きがなくなったり、最大録画番組数(511番組)を超えると、古い番組が順次消去されて、録画が継続されます。
ただし、511番組の全てがプロテクト設定されている場合は、録画されません。

モードの切り換え



モード表示ランプが点灯(橙色):D-VHSモード
モード表示ランプが消灯:DISCモード

「モード切換」ボタンを長押しすることにより電源ランプが点滅してモードが切り換わります。

お知らせ

- 電源が「入」(緑色点灯時)ときに、モードを切り換えます。
電源が「切」(赤色点灯時)のときは、切り換りません。
- 電源ランプが点滅しているときは、操作できません。
- 録画や再生、再生ナビを表示しているときはモード切換できません。
再生ナビ表示中でもモード切換ができるものもあります。
- 録画予約時に設定した動作モードと異なるモードにしておくと予約録画ができません。
- 録画した番組は、どちらのモードでもご覧いただけます。

お願い

- モード切換を行った後、デジタルセットトップボックスのi.LINK接続機器設定画面の機種名が「TZ-HDD250」と表示された機器が2つ表示されます。
モード切換した後のモードと同じ機器(D-VHSxあるいはAVHDDx)の接続状態が「不明」になっている場合は、他の機器が登録されています。
使わない他の機器を「しない」に設定してください。

●モードの切り換え
●モードの違い

DISCモードで録画する

DISCモードで
録画する

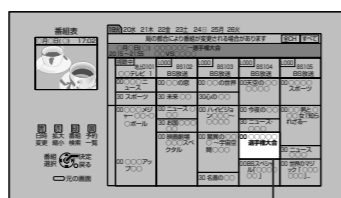
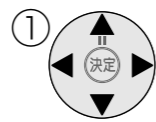
お知らせ

- 本機にはリモコン発信器は同梱されていません。TZ-DCH520/820のリモコン発信器およびこれらのデジタルセットトップボックスにより表示される操作画面を使って説明しています。

1 「番組表」を押す



2 番組表から、録画したい番組を選び、決定を押す



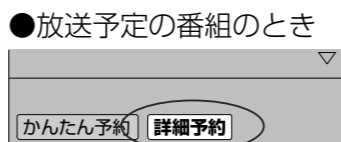
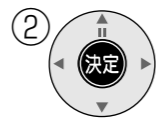
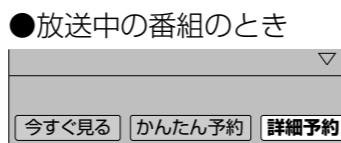
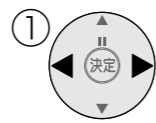
番組表

例：選んでいる番組が黄色になる



- 視聴制限の番組で暗証番号入力画面が表示された場合は入力してください。詳しくはお使いのデジタルセットトップボックスの取扱説明書をご覧ください。

3 番組内容と選択ボタンが表示される

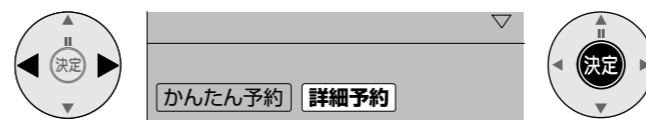


「詳細予約」を選ぶ

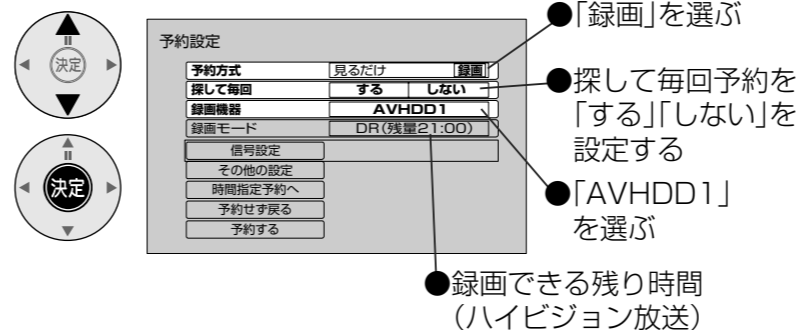
(右ページへ続く 18)

DISCモードで録画する

① 「詳細予約」を選び、決定を押す



② 各項目ごとに、設定する



●「録画」を選ぶ

●探して毎回予約を「する」「しない」を設定する

●「AVHDD1」を選ぶ

●録画できる残り時間 (ハイビジョン放送)

●見ている番組の録画を止める

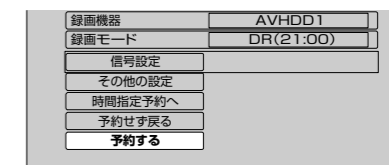
録画をやめるときは、リモコン発信器の「■(停止)」ボタンを押します。

お知らせ

- 録画中の番組は削除できません。
- 10秒以下の録画はできません
- 連続で録画できる最大時間は12時間です
- 録画中でも再生を行うことができます。
- 録画できる残り時間は、ご使用のデジタルセットトップボックスによって、表示されるものとされないものがあります。

設定が終わったら…

③ 「予約する」を選び、決定を押す



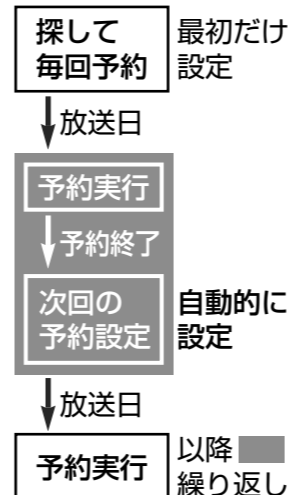
見ている番組の場合、録画が始まります。

元の画面を押してください。

探して毎回予約について

放送日や放送時間が一定でないシリーズ物の番組を一度、探して毎回予約「する」に設定すると、次回以降の放送はデジタルセットトップボックスが自動的に毎回、予約設定します。

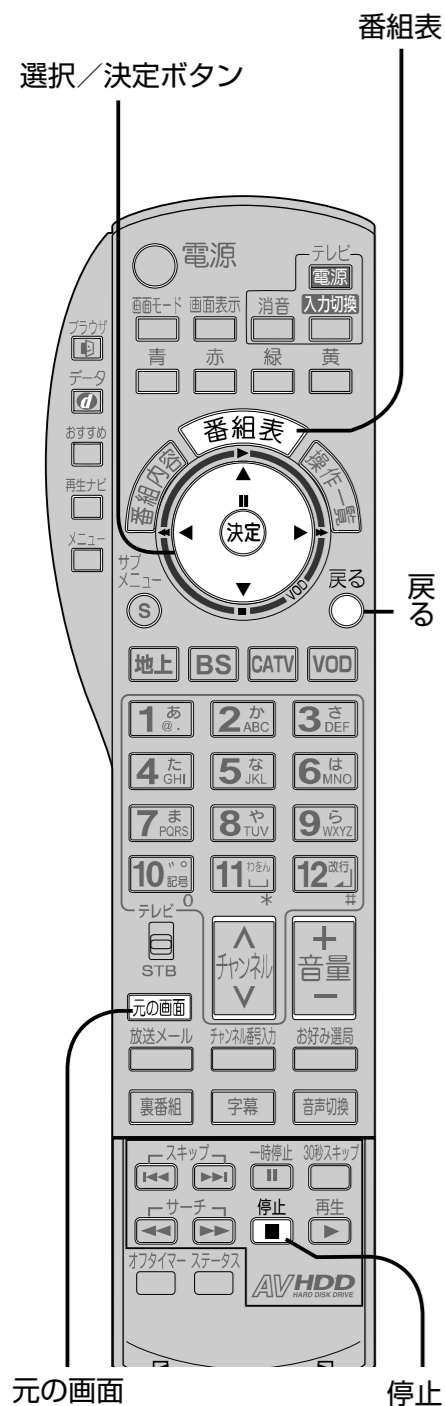
番組表データの放送チャンネル・時間帯・番組名などから次回の放送を自動検索します。



お知らせ 予約時の注意点

- 「探して毎回予約」は最大20件まで設定できます。
- 番組単位で購入できる有料番組 (PPV) の予約はできません。
- 探して毎回予約の取り消しは、予約一覧と探して毎回予約一覧の両方でおこなう必要があります。(18 23ページ)
- 番組タイトルが極端に短い場合は設定できない場合があります。(H, 因などの場合は設定できません)
- 番組名が前回と異なる場合は、次回の放送を検索できないことがあります。
- 1つの「探して毎回予約」からは、1日に1回だけ予約設定されます。(同じ番組が1日に複数回放送される場合でも、1番組だけ予約設定されます。)
- 録画機器の状態や番組情報により次回の予約が登録されなかったり実行できない場合があります。(ダビング中、起動/終了処理中など) 毎回、放送前に正しく予約されているか確認してください。
- 次回の予約が設定されるまで、最大1日かかる場合があります。
- 次回の放送開始時間が90分以上前後した場合は予約設定されないことがあります。

●DISCモードで録画する



録画予約時のご注意

録画予約後のエラーメッセージ

- 予約できません。

 - 契約が必要なチャンネルです。ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせ、契約を行ってください。
- 予約がいっぱいです。予約を削除してからやり直してください。

 - 予約一覧で不要な予約を削除してください。(P.22ページ)
- 予約が完了しました。予約が重複しています。予約が実行されない場合があります。

 - 放送時間帯の重なる複数の番組を予約しています。

●詳しくはお使いのデジタルセットトップボックスの取扱説明書でご確認ください。

正しく録画するために

- 放送中または、開始直前の番組を予約録画した場合は
→録画機器は、電源「入」後、録画可能になるまで数10秒の時間が必要です。
- 番組にコピーガードがかっている場合は、録画ランプは点灯しますが録画されません。
- 年齢制限を設定しているときは、暗証番号を入力しないと録画されません。詳しくはお使いのデジタルセットトップボックスの取扱説明書をご覧ください。

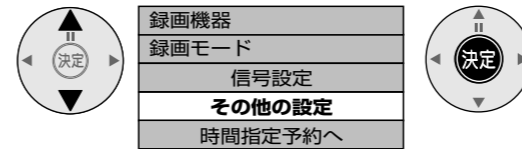
録画中のご注意

- 録画中は
→本機前面の電源ボタンを押しても電源「切」になりません。
→デジタルセットトップボックスの一部の機能が使用できなくなります。
→D-VHSモードで録画中の場合は、デジタルセットトップボックス前面の電源ボタン以外は操作できなくなります。
詳しくはお使いのデジタルセットトップボックスの取扱説明書をご覧ください。

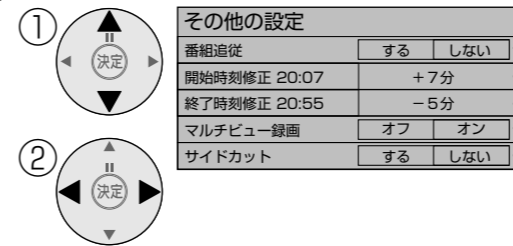
録画の詳細設定

録画予約のご注意とより細かい設定

1 19ページ予約設定画面で、「その他の設定」を選び、決定を押す



2 各項目ごとに、設定する



- 番組の終了時刻変更に合わせて予約時間を変更する(番組追従)
- 予約の時間を微調整する
- マルチビュー番組を録画する
- サイドカット

その他の設定

- 番組の終了時刻変更に合わせて予約も自動で変更したいとき→「する」
(局からの情報があるときのみ3時間まで追従)
番組の終了時刻変更に関係なく最初の予約終了時刻で予約を実行したいとき→「しない」
(予約設定時間内に番組が始まらない場合、予約は実行されません。)

ご注意

- 番組追従で予約時間が変更された場合、別の予約番組と重複する可能性がありますので、ご注意ください。
- 番組追従を「する」に設定されていても、放送局から送られてくる番組情報によっては録画予約が実行されない場合があります。
- 番組追従は時間指定予約時には働きません。

- 予約時刻を微調整する
(開始時刻: -1分まで、終了時刻: +1分まで)
※開始時刻~終了時刻が7分以上必要です。

- マルチビュー番組のとき
 - 信号設定のマルチビューで設定した信号だけを録画する→「オフ」
 - マルチビュー番組のすべての信号を録画する→「オン」

マルチビュー放送では、1つの放送の中に複数の映像があります。ただし、2007年7月現在、マルチビュー対応の放送は、行われておりません。

(設定が終わったら^{戻る}を押す、「予約する」を選び、決定を押す(P.19ページ))

●録画の詳細設定
●録画予約時のご注意

日時を指定して予約する / 取り消し

(時間指定予約)

(予約一覧)

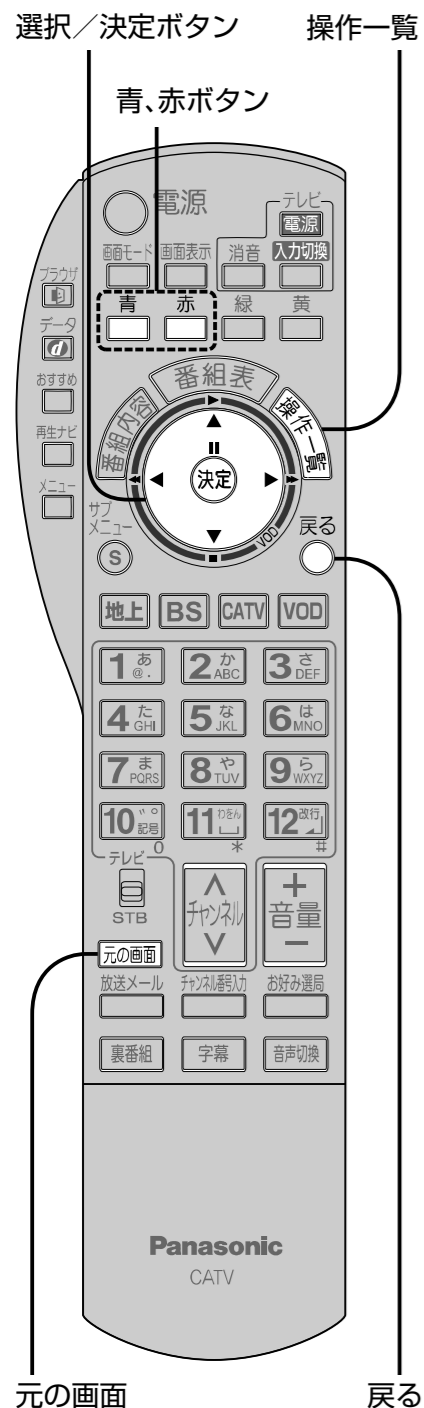
確認・変更 / 事前設定

(録画・視聴設定)

日時を指定しての予約や
予約の確認・変更など

お知らせ

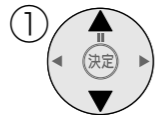
- 本機にはリモコン発信器は同梱されていません。
TZ-DCH520/820のリモコン発信器およびこれらのデジタルセットトップボックスにより表示される操作画面を使って説明しています。



1 「操作一覧」を押す

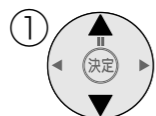


2 「予約する」を選び、決定を押す



操作一覧	
○	番組を探す
①	予約する
Ⓜ	機器を操作する
ℹ	情報を見る
⚙	設定する

3 各項目を選び、決定を押す



番組表で
おすすめ一覧
ジャンル別に
時間指定予約で
予約一覧
録画・視聴設定

- 「番組表で」を選ぶと、番組表が表示されます。
- 「おすすめ一覧」を選ぶと、おすすめ一覧が表示されます。
- 「ジャンル別に」を選ぶと、メインジャンルが表示されます。
- 設定が有効でない項目は灰色表示になります。

(右ページの選択へ続く 21)

日時を
指定して
予約する

時間指定予約

予約の確認や
変更、取り消し
をする

予約一覧

「番組追従」
「マルチビュー録画」を
事前に設定
する

録画・視聴設定

① 各項目ごとに、設定する



予約方式	見るだけ	録画
放送種別	BS	
予約チャンネル	200	
曜日/日	12月18日(火)	
開始時刻	12月18日	20:00
終了時刻	12月18日	21:00
録画機器	I r (連動)	
録画モード	---	
信号設定	音声:主+副	
その他の設定		
予約せず戻る		
予約する		

- 「録画」を選ぶ
- 放送種別を選ぶ
- チャンネルを選ぶ
- 曜日/日を選ぶ (日付指定(1カ月先まで) ↔ 毎日 ↔ 毎週(月~土) (青ボタンと赤ボタンでも切り換わります) ↔ 毎週(日)~毎週(土) ↔ 毎週(月~金))
- 開始・終了時刻を選ぶ
- 録画機器を選ぶ(詳しくは 219ページ)
- 録画モードを選ぶ(詳しくは 219ページ)
- 「二重音声」の設定内容を表示(二重音声の番組のみ有効)
- 「マルチビュー録画」「サイドカット」などの設定を変更するとき(212ページ)

② 「予約する」を選び、決定を押す



信号設定
その他の設定
予約せず戻る
予約する



- 確認画面(またはエラー画面)が出た場合には、表示内容を確認し操作してください。

- 暗証番号入力画面が表示された場合は暗証番号を入力してください。

変更や取り消したい項目を選び、決定を押す



予約	探して毎回★
CS1 777	12月12日(水) 9:15-10:55 ○○ボランティア W杯サッカーボランティア
CS2 105	12月12日(水) 10:15-10:45 CGアニメーションコンテスト 関西予選
BS 101	12月12日(水) 9:03-9:55 W杯モーグル大会 予選通過者
BS 155	12月12日(水) 9:15-9:55 W杯エアリアル大会 名場面・珍場面
CS1 222	12月12日(水) 10:30-10:55 ○○ドキュメント 隠された○○



予約内容や実行結果をパネル表示

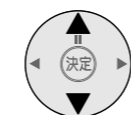
設定変更	取り消し
------	------

例:実行前の予約を選んだとき

- 実行前の予約は「設定変更」「取り消し」を選んで決定すると、予約の変更や取り消しができます。(変更時は画面上で内容を修正してから「修正する」を選び決定すると、変更内容が確定します)
- 実行中の予約は実行を中止するときは停止ボタンを押すか予約一覧から取り消してください。
- 実行済みの予約は「履歴削除」を選んで決定すると、一覧から削除ができます。

- 番組表で予約済みの番組を選んで決定を押しても「設定変更」「予約削除」を選べます。

各項目ごとに、設定する



録画・視聴設定	
番組追従	する しない
マルチビュー録画	オフ オン



- 放送時間が変わったときに、予約も自動で変更したいとき→「する」(詳しくは 212ページ)
- マルチビュー番組のとき(詳しくは 212ページ)
 - すべての信号を録画する→「オン」
 - 設定した信号のみを録画する→「オフ」

(戻る で1つ前の画面、元画面 でテレビ放送の画面に戻る)

●日時を指定して予約する / 取り消し・確認・変更 / 事前設定

DISCモードで再生する

DISCモードで再生する

お知らせ

●本機にはリモコン発信器は同梱されていません。
TZ-DCH520/820のリモコン発信器およびこれらのデジタルセットトップボックスにより表示される操作画面を使って説明しています。

2通りの方法があります

1 「再生ナビ」を押す

●再生ナビ画面が表示される。

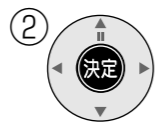
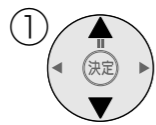
お知らせ

●HDD内蔵のデジタルセットトップボックスの場合、表示が「AVHDD1」になるまで数回押しします。

(右ページへ続く)

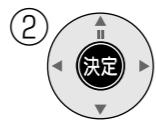
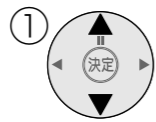
1 「操作一覧」を押す

2 「機器を操作する」を選び、決定を押す



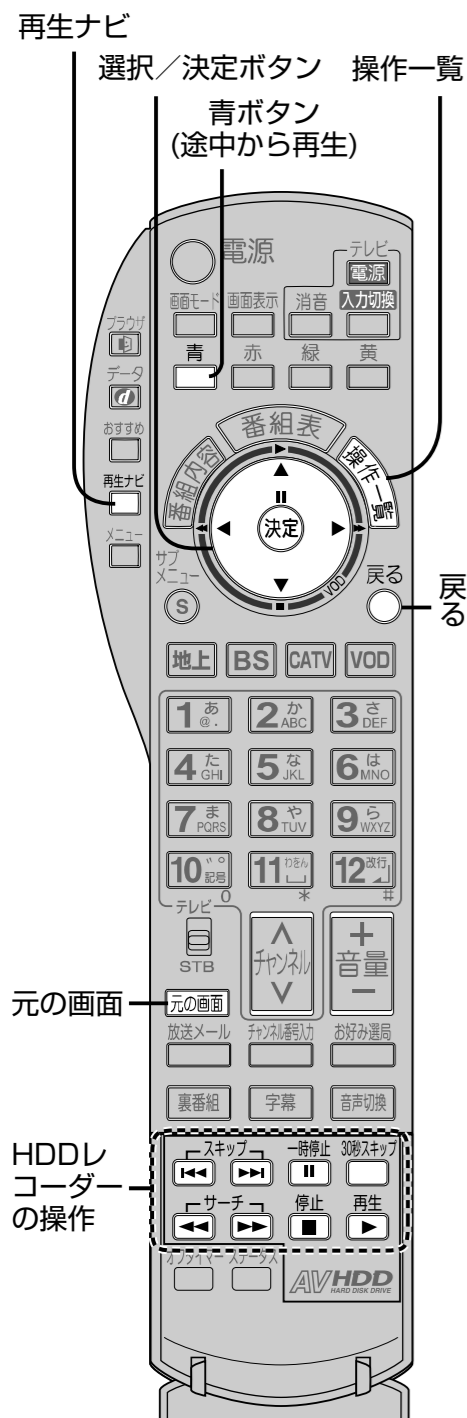
操作一覧	
○	番組を探す
⌚	予約する
🔧	機器を操作する
📧	情報を見る
⚙️	設定する

3 「AVHDD1」を選び、決定を押す



AVHDD1
D-VHS1

(右ページへ続く)



選んでいる番組の再生画面 (プレビュー画面)

選んでいる番組の録画時間

録画番組の情報を表すアイコン

- 🔒 プロテクト設定
- 📄 コピーワンス
- 録画中

録画した番組名

録画した放送チャンネル

録画した日時と録画開始時刻

録画できる残り時間
HD:ハイビジョン放送
SD:標準放送

D-VHSモード用のデータです。再生、消去できません。

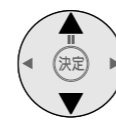
▶ ボタンで番組名の続きを表示します。

お知らせ

- プレビュー画面は、ご使用のデジタルセットトップボックスによって、表示するものと表示されないものがあります。
- 録画できる残り時間は、ご使用のデジタルセットトップボックスによって、%で表示される場合があります。
- 選んでいる番組のプレビュー画面が表示されている場合、本体前面の再生ランプが点灯します。

■番組を再生するとき

- ① 見たい番組を選び ② 決定または再生を押す



選んだ番組の再生がはじまります。

●視聴制限が設定されている番組の場合、暗証番号入力画面が表示されます。詳しくはお使いのデジタルセットトップボックスの取扱説明書をご覧ください。

■再生を一時停止する……一時停止 (Pause) を押す

●再生 (Play) で再生を再開します。

■再生を停止する……停止 (Stop) を押す

●停止を押すと、「再生ナビ」が表示されます。

■前回、見ていた番組の途中から再生する……青 (Blue) を押す

●前回、番組を見ていた地点(停止させた場面)から再生が始まります。

■特殊な再生

- 早送り・早戻し(サーチ)……サーチ (Search) を押す
 - 押すごとに、速度が速くなります。(4段階)
 - 再生 (Play) で再生を再開します。

お知らせ

●TZ-DCH2000/2800でのスロー再生はできません。

- スキップ再生……再生中または一時停止中にスキップ (Skip) を押す
 - 押した回数だけ番組や場面を飛び越して再生します。

●30秒先へスキップ再生

……30秒スキップ (30s Skip) を押す

●1回押すごとに、約30秒飛び越して再生します。

●30秒逆へスキップ再生

……30秒スキップ (30s Skip) を長押しする

●約30秒戻って再生します。

(戻る (Back) で1つ前の画面、元の画面 (Home) でテレビ放送の画面に戻る)

●DISCモードで再生する

DISCモードで 録画番組を消去/プロテクト設定の

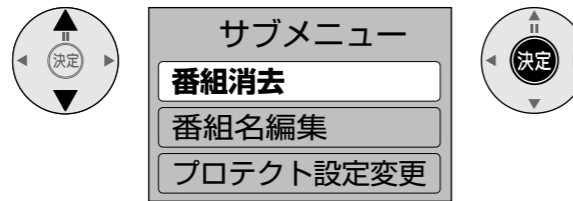
録画番組を
消去する

録画番組の
プロテクト
設定を変更
する

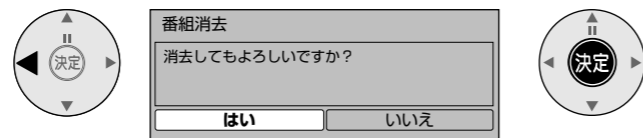
1 消去する番組を選び、サブメニューを押す



2 「番組消去」を選び、決定を押す



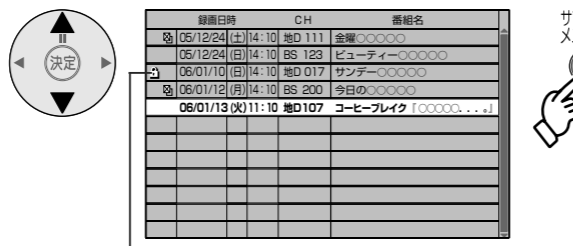
3 「はい」を選び、決定を押す



お知らせ

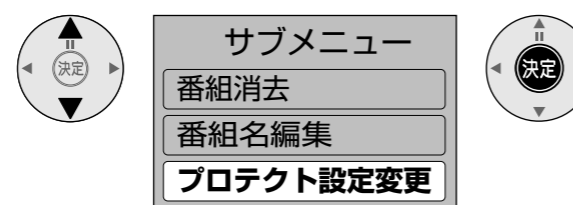
- プロテクトの設定されている番組は消去できません。

1 設定変更する番組を選び、サブメニューを押す



録画番組情報 (F25ページ)

2 「プロテクト設定変更」を選び、決定を押す



プロテクト設定が変更される

例: 上書き許可の番組は、上書きが禁止になり、録画番組情報に (プロテクト設定)のアイコンが表示されます。

変更/番組名編集

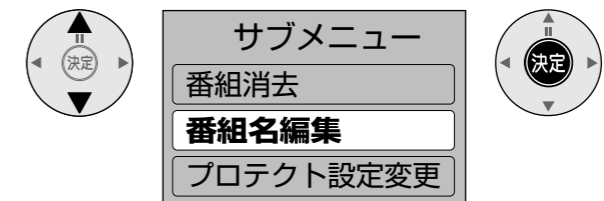
録画番組の消去/
プロテクト設定の変更/
番組名の変更

録画番組名を
編集する

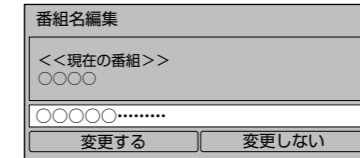
1 番組名編集する番組を選び、サブメニューを押す



2 「番組名編集」を選び、決定を押す



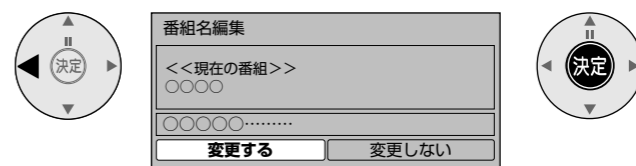
3 番組名を入力する



お知らせ

- 文字の入力方法は、デジタルセットトップボックスの取扱説明書をご覧ください。

4 「変更する」を選び、決定を押す



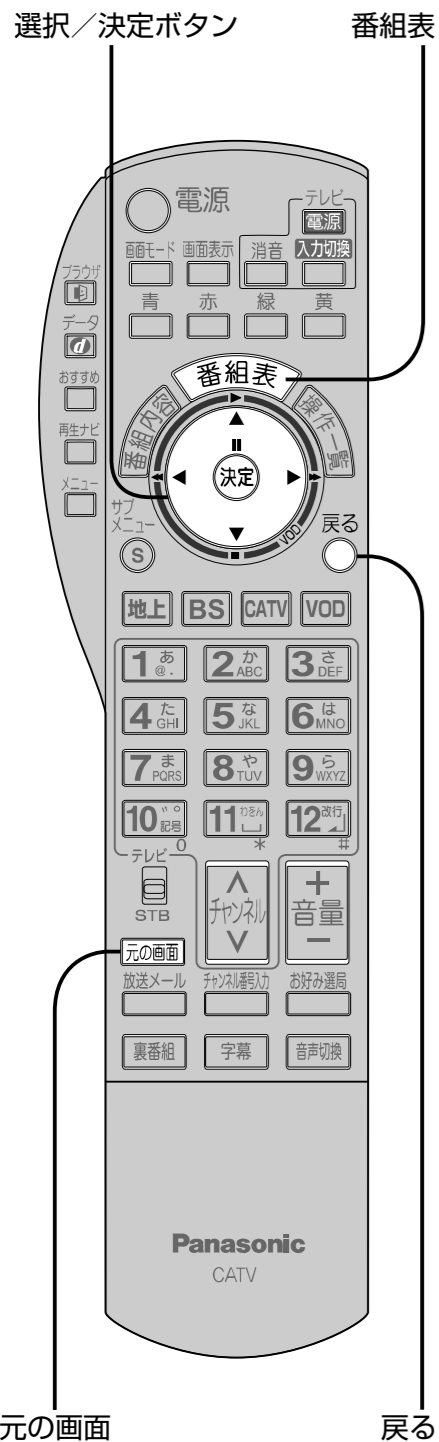
●録画番組を消去/
プロテクト設定の変更/
番組名変更

D-VHSモードで録画する

D-VHSモードで
録画する

お知らせ

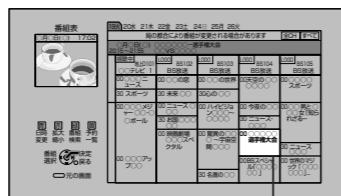
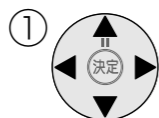
- 本機にはリモコン発信器は同梱されていません。
TZ-DCH520/820のリモコン発信器およびこれらのデジタルセットトップボックスにより表示される操作画面を使って説明しています。



1 「番組表」を押す



2 番組表から、録画したい番組を選び、決定を押す



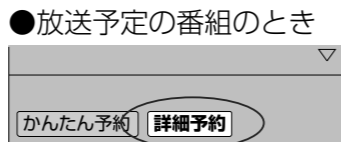
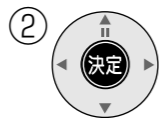
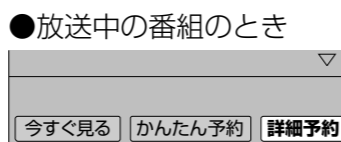
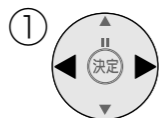
番組表

例: 選んでいる番組が黄色になる



- 視聴制限の番組で暗証番号入力画面が表示された場合は入力してください。

3 番組内容と選択ボタンが表示される

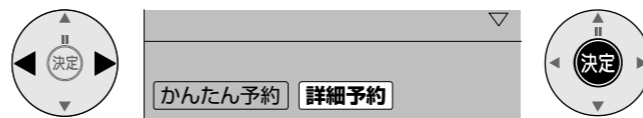


「詳細予約」を選ぶ

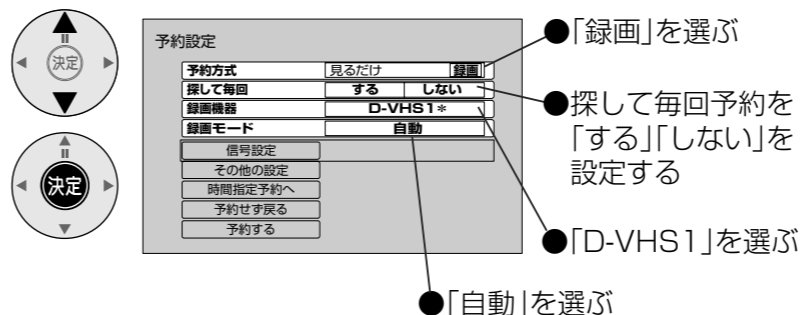
(右ページの選択へ続く 44)

D-VHSモードで録画する

① 「詳細予約」を選び、決定を押す

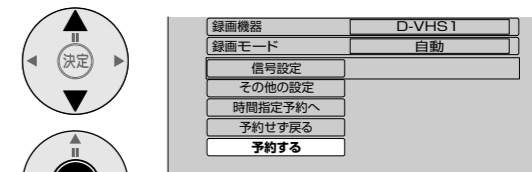


② 各項目ごとに、設定する



設定が終わったら…

③ 「予約する」を選び、決定を押す



見ている番組の場合、録画が始まります。
[元の画面] を押してください。

●機器操作パネルに「録画」ボタンがあるとき(TZ-DCH500の場合)

機器操作パネルに「録画」ボタンのある場合、見ている番組を機器操作パネルから直接、録画することができます。

- ①「機器操作」を押す。
- ② 機器操作パネルの「録画」を選び、決定する。

●見ている番組の録画を止める

録画をやめるときは、デジタルセットトップボックスの電源を「切」にします。

お知らせ

- 録画モードの選択では「自動」以外を選択すると録画されません。
- 録画中の番組は削除できません。
- 10秒以下の録画はできません。
- 連続で録画できる最大時間は12時間です。
- D-VHSモードの場合、再生もしくは再生ナビを表示中(編集、検索、ダビングを含む)は予約録画は開始しません。
- 録画した番組は自動的にプロテクトされます。(工場出荷設定。)
録画時のオートプロテクト設定の変更は 44 ページ

●録画予約時のご注意(詳しくは 20 ページ)

お知らせ

- 録画中は、デジタルセットトップボックス前面の電源ボタン以外は操作できなくなります。

●録画の詳細設定(詳しくは 20 ページ)

●日時を指定して予約する/取り消し確認・変更/事前設定(詳しくは 22 ページ)

録画予約時のご注意

録画の詳細設定

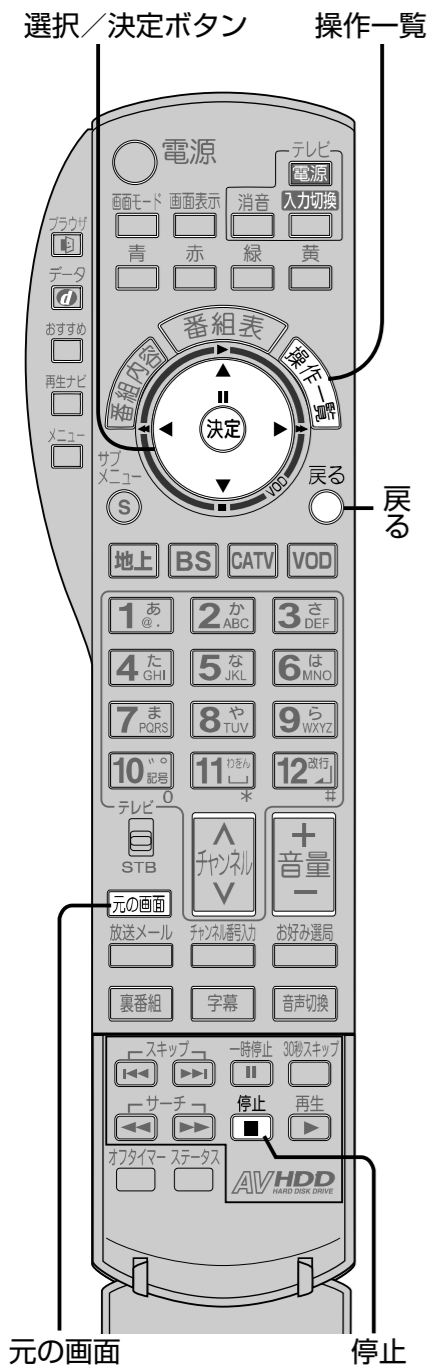
日時を指定して予約/取り消し確認・変更/事前設定

再生ナビを表示させる

D-VHSモードでは、再生や検索、編集ダビング、動作設定などを行なう再生ナビは機器操作パネルを操作して表示させます。

お知らせ

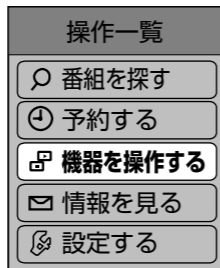
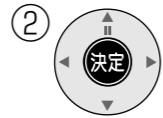
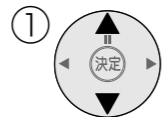
●本機にはリモコン発信器は同梱されていません。
TZ-DCH520/820のリモコン発信器およびこれらのデジタルセットトップボックスにより表示される操作画面を使って説明しています。



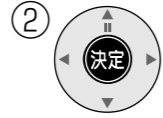
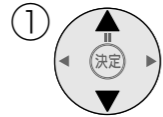
1 「操作一覧」を押す



2 「機器を操作する」を選び、決定を押す



3 「D-VHS1」を選び、決定を押す



(右ページへ続く)

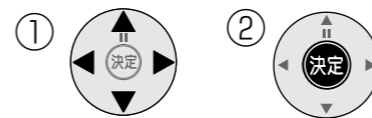
画面の機器操作パネルから再生ナビを表示させる

再生ナビの表示を消す

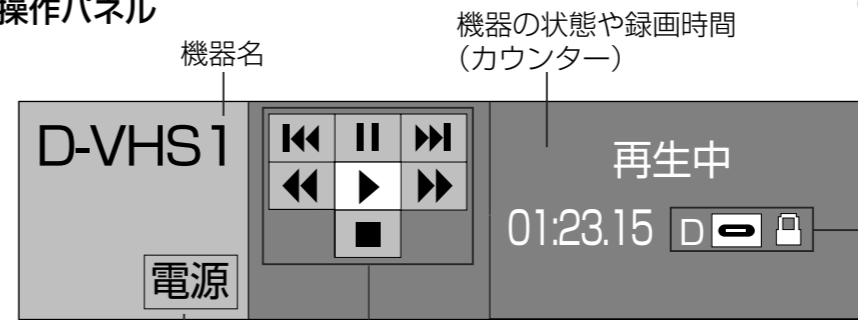
お知らせ

再生ナビ画面は、データ放送番組として表示されていますので、機器操作パネルの「▶(再生)」を選んでから表示されるまで、数秒から十数秒かかることがあります。また、表示途中に動作の過程を示す表示が現れます。

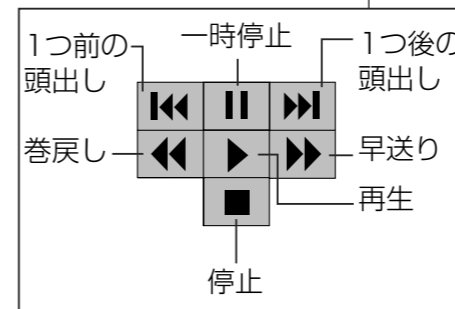
画面に表示された機器操作パネルで「▶(再生)」を選び、決定を押す → 「再生ナビ」が表示される



■機器操作パネル



電源「切」「入」



- D** ビデオテープの種類
 - D:D-VHSテープ ●S:S-VHSテープ
 - 表示なし:VHSテープ
- ビデオテープが入っているとき
- 録画できないビデオテープのとき※ (誤消去防止用「つめ」が折れた状態)

※本機では、録画可能な残量(ディスク残量、番組数)がなくなった時に表示します。

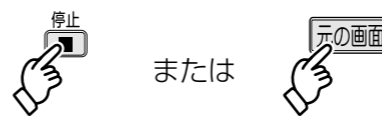
お知らせ

●機器操作パネルの表示が自動で消えるものと、手動で表示を消すものがあります。その場合、デジタルセットトップボックスに向けてリモコン操作をしてください。

(で操作パネルが消えて、 で操作パネルが表示されます。 でも操作パネルは消せます。)

■「再生ナビ」表示を消す

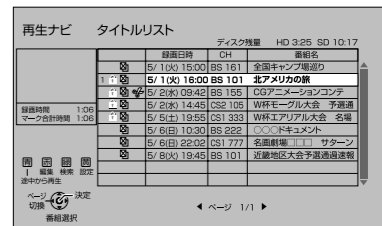
●リモコンの「停止」または「元の画面」を押す



お知らせ

- 「戻る」ボタンで「再生ナビ」画面を消すことはできません。
- TZ-DCH500をご使用の場合
 - ①「機器操作」を押す。
 - ② 機器操作パネルの「停止」を選び、決定する。

再生ナビを表示させる



●プレビュー画面は表示されません。

●再生ナビを表示させる

D-VHSモードで再生する

D-VHSモードで再生する

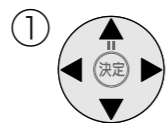
お知らせ

●本機にはリモコン発信器は同梱されていません。
TZ-DCH520/820のリモコン発信器およびこれらのデジタルセットトップボックスにより表示される操作画面を使って説明しています。

1 30・31ページの手順で「再生ナビ」を表示させる

「再生ナビ」を表示させた後は、本機に向けてリモコンを操作してください。

2 見たい番組を選び、決定を押す



選んだ番組の再生が始まります。

●視聴制限が設定されている番組の場合、暗証番号入力画面が表示されます。詳しくはお使いのデジタルセットトップボックスの取扱説明書をご覧ください。

(右ページへ続く 44)

録画した番組を再生する
一時停止/停止/
特殊な再生

お願い

●次の操作をおこなうときは、リモコンをデジタルセットトップボックスに向けて操作してください。

■再生を一時停止する……一時停止を押す

●再生で再生を再開します。

■再生を停止する……停止を押す

●停止を押すと、「再生ナビ」が表示されます。

■特殊な再生

●早送り・早戻し(サーチ)……サーチを押す

- 押すごとに、速度が速くなります。(5段階)…(44ページ参照)
- 再生で再生を再開します。

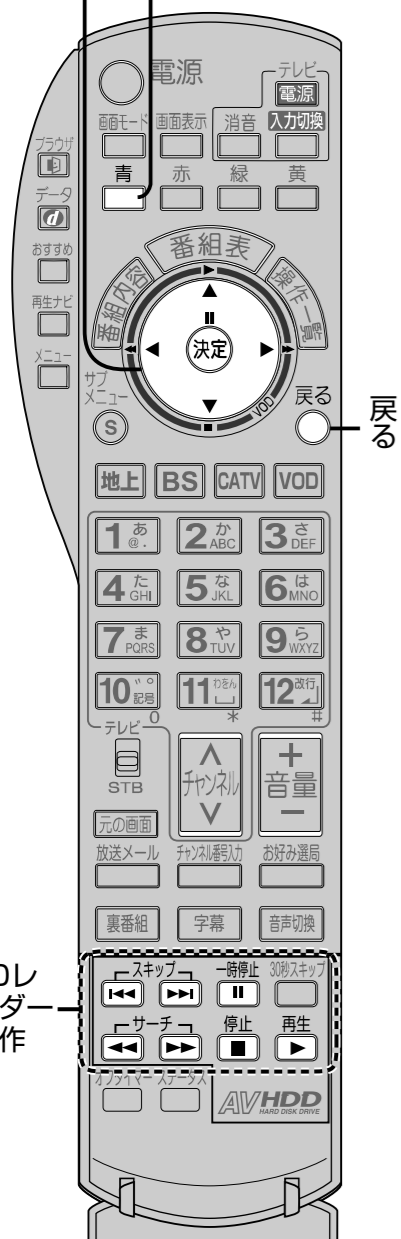
お知らせ

●TZ-DCH2000/2800でのスロー再生はできません。

●スキップ再生……再生中または一時停止中にスキップを押す

選択/決定ボタン

青ボタン
(途中から再生)



HDDレコーダーの操作

■D-VHSモード時の再生ナビ画面

再生ナビ タイトルリスト

録画日時	CH	番組名
5/1(水) 15:00	BS 161	全国キャンプ場巡り
5/1(水) 16:00	BS 101	北アメリカの旅
5/2(木) 09:42	BS 155	CGアニメーションコンテ
5/2(木) 14:45	BS 115	W杯モーグル大会 予選通
5/5(土) 19:55	BS 125	W杯エアリアル大会 名場
5/6(日) 10:30	BS 222	○○ドキュメント
5/6(日) 22:02	BS 101	名画劇場 〇〇 サターン
5/8(火) 19:45	BS 101	近畿地区大会予選通過速報

録画できる残り時間
HD:ハイビジョン放送
SD:標準放送

録画した番組名
録画した放送チャンネル
録画した日時と録画開始時刻

録画番組の情報を表すアイコン
数字 マーク番号
🔒 プロテクト設定
📄 コピーワンス
✂️ 編集済

お知らせ

●再生ナビおよびこれにつづく画面の表示中は、リモコンを本機に向けて操作してください。

●D-VHSモードで再生する

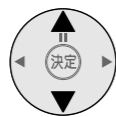
マーク(ループ)再生する

マークした番組を続けて再生し、これを繰り返します。

1 30・31ページの手順で「再生ナビ」を表示させる

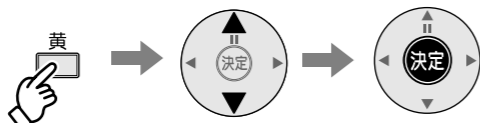
「再生ナビ」を表示させた後は、本機に向けてリモコンを操作してください。

2 再生したい番組を選ぶ



再生ナビ	タイトルリスト	ディスク残量	HD 3:25 SD 10:17
	録画日時	CH	番組名
	5/ 1(火) 15:00	BS 161	全国キャンプ場巡り
1	5/ 1(火) 16:00	BS 101	北アメリカの旅
	5/ 2(水) 09:42	BS 155	CGアニメーションコンテ
	5/ 2(水) 14:45	地D 115	W杯モーグル大会 予選通
録画時間 1:06	5/ 5(土) 19:55	地D 125	W杯エアリアル大会 名場
マーク合計時間 1:06	5/ 6(日) 10:30	BS 222	○○ドキュメント
	5/ 6(日) 22:02	地D 101	名画劇場 □□□ サターン
	5/ 8(火) 19:45	BS 101	近畿地区大会予選通過速報

3 「黄」ボタンを押し、詳細メニュー「マーク設定/変更」を選び、決定を押し



2かABCでも選べます。

設定(詳細メニュー)
1 プロテクト設定/変更
2 マーク設定/変更
3 番組消去

※他にマークしたい番組があれば、繰り返す。

4 「黄」ボタンを押し、詳細メニュー「マーク再生(ループ再生)」を選び、決定を押し



10記号でも選べます。

8 全マーク解除
9 マークダビング
10 マーク再生(ループ再生)
11 動作設定

●マーク(ループ再生)が始まります。

お知らせ

●マークを取り消す場合は、「黄」ボタンを押し、詳細メニュー「マーク設定/変更」を選び、「決定」ボタンを押します。

マーク再生
(ループ再生)
する

検索する

録画した番組をジャンルや映像書式で検索することができます。

準備

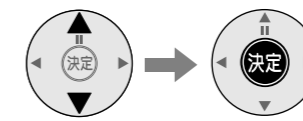
30・31ページの手順で「再生ナビ」を表示させる

「再生ナビ」を表示させた後は、本機に向けてリモコンを操作してください。

1 「緑」ボタンを押し



2 検索したいジャンルを選び、決定を押し



●検索した結果が表示されます。

●戻るを押し、「再生ナビ」に戻ります。

ジャンル検索
<input type="checkbox"/> 映画
<input type="checkbox"/> ドラマ
<input checked="" type="checkbox"/> スポーツ
<input type="checkbox"/> 音楽
<input type="checkbox"/> バラエティ
<input type="checkbox"/> 情報・ワイドショー
<input type="checkbox"/> ニュース・報道
<input type="checkbox"/> アニメ・漫画
<input type="checkbox"/> ドキュメンタリー・教養
<input type="checkbox"/> 劇場・公演
<input type="checkbox"/> 趣味・教育
<input type="checkbox"/> 福祉

スポーツ、映画など
ジャンル検索
する

1 「緑」ボタンを押し



2 「赤」ボタンを押し、「はい」を選び、決定を押し



●検索した結果が表示されます。

●戻るを押し、「再生ナビ」に戻ります。

映像書式	
下記の番組と映像書式が同じ番組を検索します。	
5/ 8(火) 19:45	
近畿地区大会予選 通過速報	
<input checked="" type="button"/> はい	<input type="button"/> いいえ

同じ形式で録画された
映像書式で
検索する

番組ジャンルアイコン

映画	音楽	ニュース・報道	劇場・公演
ドラマ	バラエティ	アニメ・漫画	趣味・教育
スポーツ	情報・ワイドショー	ドキュメンタリー・教養	福祉

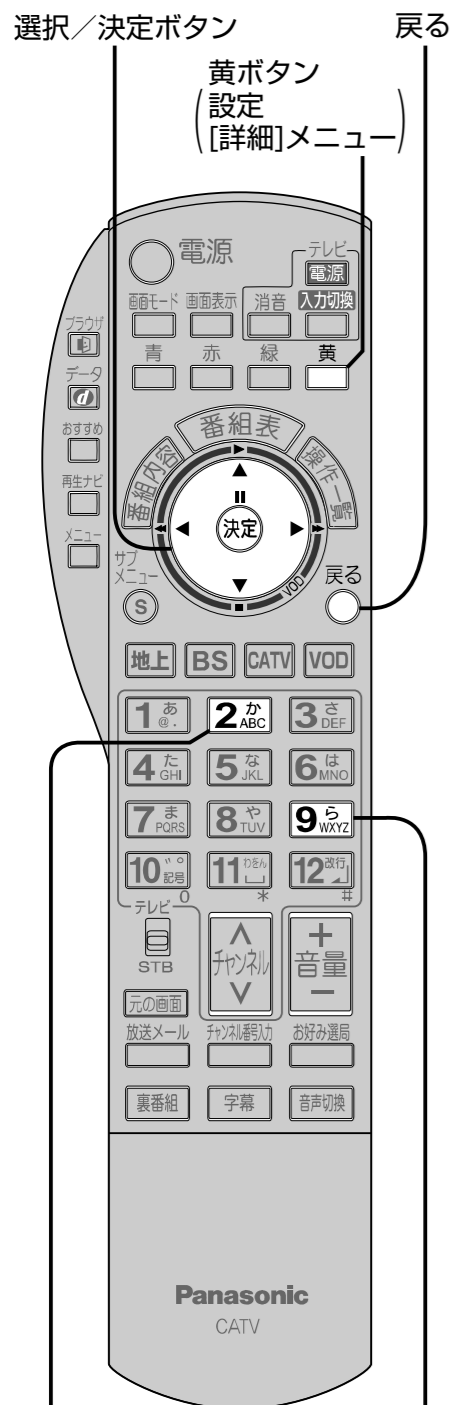
●マーク(ループ)再生する
検索する

ダビング(ムーブ)する

録画した番組を、D-VHSビデオデッキやD-VHSモードのi.LINK機器へダビング(ムーブ)します。

お知らせ

- 本機にはリモコン発信器は同梱されていません。TZ-DCH520/820のリモコン発信器およびこれらのデジタルセットトップボックスにより表示される操作画面を使って説明しています。



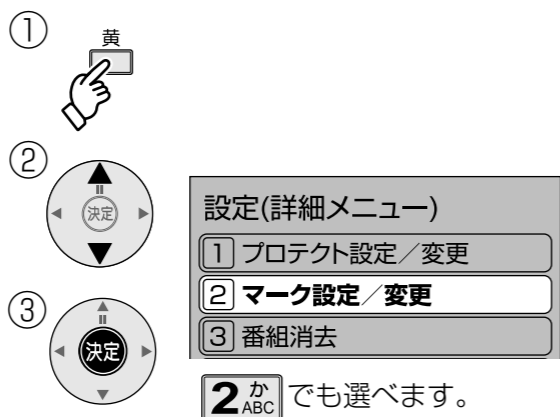
1 30・31ページの手順で「再生ナビ」を表示させる

「再生ナビ」を表示させた後は、本機に向けてリモコンを操作してください。

2 ダビング(ムーブ)したい番組を選ぶ

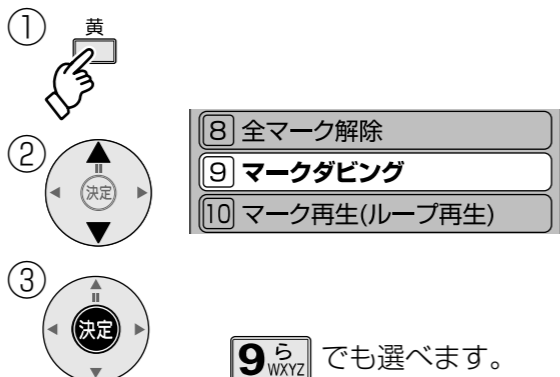


3 「黄」ボタンを押し、詳細メニュー「マーク設定/変更」を選び、決定を押す



※他にマークしたい番組があれば、繰り返す。

4 「黄」ボタンを押し、詳細メニュー「マークダビング」を選び、決定を押す



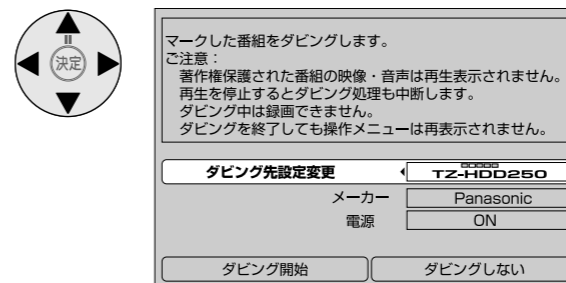
(右ページの選択へ続く)

お知らせ

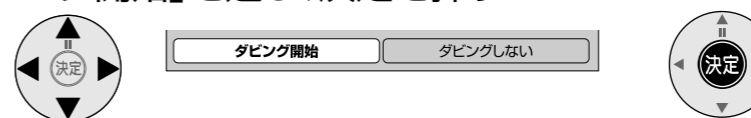
- コピーワンスアイコンのある番組はダビング終了後、ダビング元の機器から削除されています。
- コピーワンス番組はプロテクト設定されているとダビングできません。プロテクトを解除してください。

録画した番組をダビング(ムーブ)する

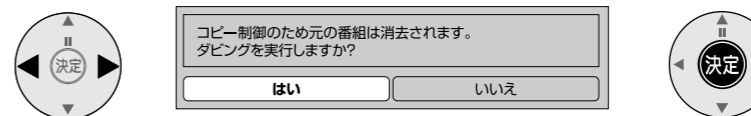
5 「ダビング先設定変更」を選び、ダビング先の機器を選ぶ



6 「ダビング開始」を選び、決定を押す



7 コピーワンスアイコンのある番組の場合、「はい」を選び決定を押す



- 「ダビングを開始します」と表示され、ダビング(ムーブ)を開始します。

お知らせ

- 「再生ナビ」を表示している時にダビング先などの外部機器を接続したり、接続機器を外したりすると、操作メニューが消え再び表示されることがあります。「再生ナビ」が再び表示した後に操作を行ってください。
- ダビング(ムーブ)を終了した後は、「再生ナビ」は表示されません。
- 途中でダビング(ムーブ)を停止した場合は、ダビング(ムーブ)した部分までが視聴できません。また、編集された番組をダビング(ムーブ)した場合は、プレイリスト登録されなかった部分は視聴可能な領域として残ります。
- ダビング(ムーブ)を途中で中断した時、ダビング(ムーブ)されなかった番組は自動的にプロテクトされます。
- コピーワンスアイコンのある番組をダビング(ムーブ)しているときは、再生表示されません。ダビング(ムーブ)中は「i.LINK再生できません」と表示される場合があります。
- 機器操作パネルあるいは状態表示用のパネルに表示される「時:分:秒」の表示を参照ください。ダビング(ムーブ)動作中は、マーク合計時間からのカウントダウン値が表示されます。
- ダビング先の機器によっては、ダビング先の電源を「OFF」にしたままダビング(ムーブ)を開始するとダビング(ムーブ)が停止します。ダビング先の電源を「ON」にしてダビング(ムーブ)を開始してください。

お願い

- バスリセットが発生するとダビング(ムーブ)を中断することがあります。ダビング(ムーブ)中は接続を変更しないでください。また、接続されている他の機器の操作を行わないでください。
- TZ-DCH2000をお使いの場合
デジタルセットトップボックスの接続機器設定画面を表示し、ダビング(ムーブ)先に該当する機器の「使用」の欄を「しない」に設定してください。

録画した番組を別のi.LINK機器にダビング(ムーブ)する

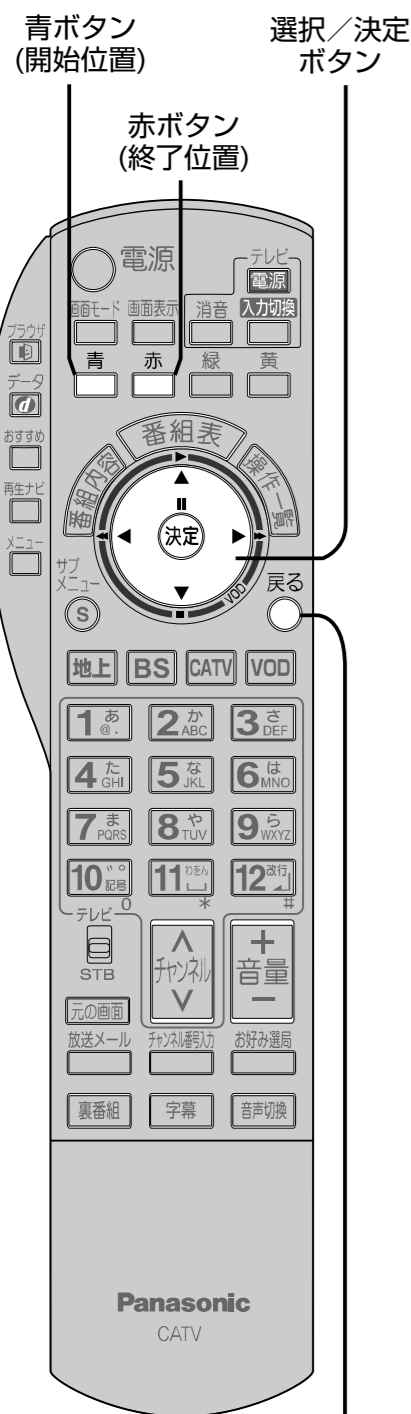
●ダビング(ムーブ)する

録画した番組を編集する

録画した番組のお好みのシーンをまとめて再生できるように設定します。元の番組は加工されずに残ります。

お知らせ

- 本機にはリモコン発信器は同梱されていません。TZ-DCH520/820のリモコン発信器およびこれらのデジタルセットトップボックスにより表示される操作画面を使って説明しています。



戻る

1 30・31ページの手順で「再生ナビ」を表示させる

「再生ナビ」を表示させた後は、本機に向けてリモコンを操作してください。

2 編集したい番組を選ぶ



3 「赤」ボタンを押し、編集画面を表示させる



4 上キーあるいは右キーを押し、再生をはじめる (標準速度×1相当)



※各キーを押すごとに



お知らせ

- 編集画面を表示中は、リモコンの、再生、一時停止、サーチなどのボタンは使えません。

(右ページへ続く)

5 ▶◀▲▼でプレイリストの開始位置を決め、「青」ボタンを押す

再生開始位置(IN点)になります。

6 ▶◀▲▼でプレイリストの終了位置を決め、「赤」ボタンを押す

再生終了位置(OUT点)になります。

7 開始位置(IN点)、終了位置(OUT点)を指定したら、決定を押す



※他に編集する場合は、手順4～7を繰り返す。

- プレイリストに登録されて、カーソルは橙色から緑色に変わります。編集した番組には、 (編集済アイコン)が表示されます。

5/1(火) 16:00 BS 101	北アメリカの旅
5/2(水) 09:42 BS 155	CGアニメーションコンテ

お知らせ

- 10秒以下の範囲は設定できません。
- 設定した範囲が、以前に作った範囲と重なった場合、2つは統合されます。
- 編集画面はデータ放送の仕組みを用いて画面を表示しています。データ放送の仕組みの制約から、異なる映像書式の番組を同一画面上に表示することができません。このような映像書式の切り切り点にさしかかったときは、画面上に警告メッセージが表示されます。
- 映像書式の境界を乗り越えた再生を行うと、本機は正しい映像書式のデータ放送に組み換えて画面を再描画し直します。再描画後は静止状態になりますので、▶◀▲▼ボタンで速度を変更しお使いください。
- 開始位置(IN点)、終了位置(OUT点)は、映像書式の切り切り点をまたいで設定することができます。
- 映像書式の切り切りは、16:9の映像から4:3の映像に切り替わる場合などに発生します。
- プレイリストに登録されていない部分は削除されずに残っています。

お願い

- 編集した番組を再生あるいはダビングした時、開始位置(IN点)の先頭から数秒が再生表示されない場合があります。→見たいシーンの先頭から数秒前に開始位置(IN点)を設定してください。

「再生ナビ」のタイトル一覧から再生したい番組を選び、決定を押す

お知らせ

- 編集した番組には編集済アイコンが表示されます。
- 動作設定「番組編集の結果を反映する」を「OFF」にすると、編集前の映像が再生されます。
- 編集した番組はDISCモードでもご覧いただけます

録画した番組を編集する

編集した番組を見る

●録画した番組を編集する



プレイリスト

カーソル (編集中は橙色)

録画した番組を編集する (つづき)

1 30・31ページの手順で「再生ナビ」を表示させる

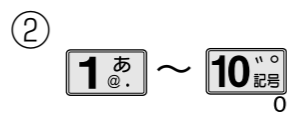
「再生ナビ」を表示させた後は、本機に向けてリモコンを操作してください。

2 プレイリストを削除したい番組を選ぶ



再生ナビ	タイトルリスト	ディスク情報	HD 325 SD 10:17
録画日時	00:00	CH	番組名
05/10/15 15:00	BS 101	全米キックボクシング	
05/10/16 16:00	BS 101	北アメリカの雄	
05/20/09 09:42	BS 155	CGアニメーションコンテ	
05/20/14 14:45	HD 115	WWEワールド大会 予選通	
05/20/14 18:55	HD 125	WWEワールド大会 本選	
05/20/10 10:30	BS 222	トキオ・ドキュメン	
05/20/22 02:00	HD 125	名画劇場 (1) サターン	
05/20/18 18:45	BS 101	近畿地区大会予選通過演	

3 「赤」ボタンを押し、編集画面を表示させ、削除したいプレイリスト番号を選ぶ



例 2番を選ぶ

プレイリストの
削除

4 「黄」ボタンを押し



●プレイリストは削除されて、番号は繰り上がります。

● 戻る を押し、「再生ナビ」に戻ります。

1 30・31ページの手順で「再生ナビ」を表示させる

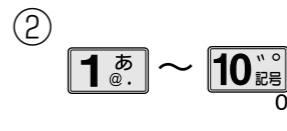
「再生ナビ」を表示させた後は、本機に向けてリモコンを操作してください。

2 プレイリストを修正したい番組を選ぶ



再生ナビ	タイトルリスト	ディスク情報	HD 325 SD 10:17
録画日時	00:00	CH	番組名
05/10/15 15:00	BS 101	全米キックボクシング	
05/10/16 16:00	BS 101	北アメリカの雄	
05/20/09 09:42	BS 155	CGアニメーションコンテ	
05/20/14 14:45	HD 115	WWEワールド大会 予選通	
05/20/14 18:55	HD 125	WWEワールド大会 本選	
05/20/10 10:30	BS 222	トキオ・ドキュメン	
05/20/22 02:00	HD 125	名画劇場 (1) サターン	
05/20/18 18:45	BS 101	近畿地区大会予選通過演	

3 「赤」ボタンを押し、編集画面を表示させ、変更したいプレイリスト番号を選ぶ



例 1番を選ぶ

プレイリストの
修正
開始位置(IN点)、
終了位置(OUT点)の
変更

4 ▶◀▲▼を押し、「青」ボタンを押し、開始位置(IN点)を修正する
「赤」ボタンを押し、終了位置(OUT点)を修正する



元の編集範囲

5 変更したい開始位置(IN点)、終了位置(OUT点)が決まったら、決定を押し



編集後の範囲

お知らせ

●変更した範囲が、以前に作った範囲と重なった場合、2つは統合されます。

● 戻る を押し、「再生ナビ」に戻ります。

●プレイリストの修正
●プレイリストの削除

番組の消去/プロテクト設定

番組を消去する

1 30・31ページの手順で「再生ナビ」を表示させる

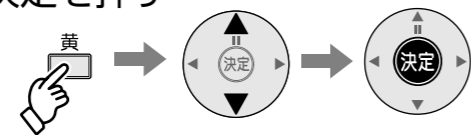
「再生ナビ」を表示させた後は、本機に向けてリモコンを操作してください。

2 削除したい番組を選ぶ



再生ナビ	タイトルリスト	ディスク情報	HD 3.25 SD 10.17
録画日時	CH	番組名	
5/ 10() 15:00 BS 161	全米キックオフ		
5/ 1() 18:00 BS 101	北アメリカの朝		
5/ 2() 09:42 BS 155	CGアニメーションコンパ		
5/ 2() 14:45 HD 115	W杯モジュール大会 予選		
5/ 5() 19:55 HD 125	W杯モジュール大会 名簿		
5/ 6() 10:30 BS 222	コードキックオフ		
5/ 6() 22:02 HD 125	名簿編成 (1) サターン		
5/ 8() 19:45 BS 101	近畿地区大会予選通過番組		

3 「黄」ボタンを押し、詳細メニュー「番組消去」を選び、決定を押す



- 2 マーク設定/変更
- 3 番組消去
- 4 番組ソート(古い番組順)

3さでも選べます。

お知らせ

●プロテクト設定されている番組は消去できません。

1 30・31ページの手順で「再生ナビ」を表示させる

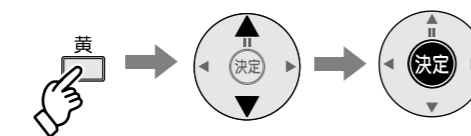
「再生ナビ」を表示させた後は、本機に向けてリモコンを操作してください。

2 プロテクト設定を変更したい番組を選ぶ



再生ナビ	タイトルリスト	ディスク情報	HD 3.25 SD 10.17
録画日時	CH	番組名	
5/ 10() 15:00 BS 161	全米キックオフ		
5/ 1() 18:00 BS 101	北アメリカの朝		
5/ 2() 09:42 BS 155	CGアニメーションコンパ		
5/ 2() 14:45 HD 115	W杯モジュール大会 予選		
5/ 5() 19:55 HD 125	W杯モジュール大会 名簿		
5/ 6() 10:30 BS 222	コードキックオフ		
5/ 6() 22:02 HD 125	名簿編成 (1) サターン		
5/ 8() 19:45 BS 101	近畿地区大会予選通過番組		

3 「黄」ボタンを押し、詳細メニュー「プロテクト設定/変更」を選び、決定を押す



- 設定(詳細メニュー)
- 1 プロテクト設定/変更
 - 2 マーク設定/変更
 - 3 番組消去

1あでも選べます。

■プロテクトを全て解除する

「黄」ボタンを押し、詳細メニュー「全プロテクト解除」を選び、決定を押す

- 6 番組ソート(番組名順)
- 7 全プロテクト解除
- 8 全マーク解除

7までも選べます。

●再生ナビのプロテクトマーク が、すべて消去されます。

プロテクト設定/変更/全解除

マーク設定/タイトルリストの並びかえ

●マーク設定/タイトルリストの並びかえ
●番組の削除/プロテクト設定

1 30・31ページの手順で「再生ナビ」を表示させる

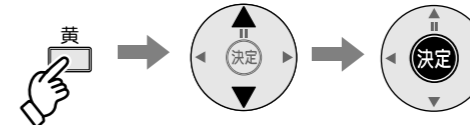
「再生ナビ」を表示させた後は、本機に向けてリモコンを操作してください。

2 マーク設定を変更したい番組を選ぶ



再生ナビ	タイトルリスト	ディスク情報	HD 3.25 SD 10.17
録画日時	CH	番組名	
5/ 10() 15:00 BS 161	全米キックオフ		
5/ 1() 18:00 BS 101	北アメリカの朝		
5/ 2() 09:42 BS 155	CGアニメーションコンパ		
5/ 2() 14:45 HD 115	W杯モジュール大会 予選		
5/ 5() 19:55 HD 125	W杯モジュール大会 名簿		
5/ 6() 10:30 BS 222	コードキックオフ		
5/ 6() 22:02 HD 125	名簿編成 (1) サターン		
5/ 8() 19:45 BS 101	近畿地区大会予選通過番組		

3 「黄」ボタンを押し、詳細メニュー「マーク設定/変更」を選び、決定を押す



- 設定(詳細メニュー)
- 1 プロテクト設定/変更
 - 2 マーク設定/変更
 - 3 番組消去

2かでも選べます。

■マークを全て削除する

「黄」ボタンを押し、詳細メニュー「全マーク解除」を選び、決定を押す

●再生ナビのマーク番号が、すべて消去されます。

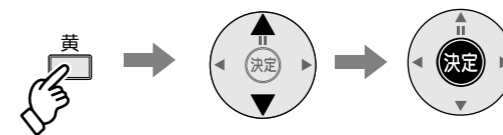
- 7 全プロテクト解除
- 8 全マーク解除
- 9 マークダビング

8やでも選べます。

1 30・31ページの手順で「再生ナビ」を表示させる

「再生ナビ」を表示させた後は、本機に向けてリモコンを操作してください。

2 「黄」ボタンを押し、詳細メニュー「番組ソート4～6」を選び、決定を押す



再生ナビ	タイトルリスト	ディスク情報	HD 3.25 SD 10.17
録画日時	CH	番組名	
5/ 10() 15:00 BS 161	全米キックオフ		
5/ 1() 18:00 BS 101	北アメリカの朝		
5/ 2() 09:42 BS 155	CGアニメーションコンパ		
5/ 2() 14:45 HD 115	W杯モジュール大会 予選		
5/ 5() 19:55 HD 125	W杯モジュール大会 名簿		
5/ 6() 10:30 BS 222	コードキックオフ		
5/ 6() 22:02 HD 125	名簿編成 (1) サターン		
5/ 8() 19:45 BS 101	近畿地区大会予選通過番組		

- 3 番組消去
- 4 番組ソート(古い番組順)
- 5 番組ソート(新しい番組順)
- 6 番組ソート(番組名順)
- 7 全プロテクト解除

●数字ボタンでも選べます。

- 録画の古い番組順に並びかえる 4た GHJ を押す
- 録画の新しい番組順に並びかえる 5な JKL を押す
- 録画番組名順に並びかえる 6は MNO を押す

マーク設定/変更/全解除

タイトルリストを並びかえる

動作設定／初期化する

D-VHSモードでの動作を設定します。

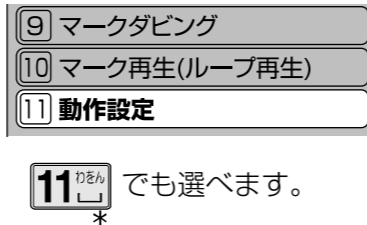
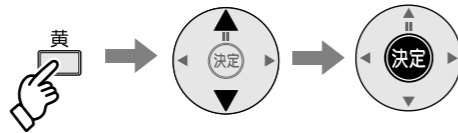
動作設定

1 30・31ページの手順で「再生ナビ」を表示させる

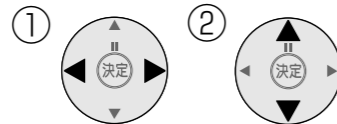
「再生ナビ」を表示させた後は、本機に向けてリモコンを操作してください。



2 「黄」ボタンを押し、詳細メニュー「動作設定」を選び、決定を押す



3 項目を選び、設定する



■録画時のオートプロテクト

ON: 録画した番組に自動的にプロテクトをかける。
OFF: 録画した番組にプロテクトをかけない。

■メニュー画面のオートOFF

無し: 「再生ナビ」を表示したままになります。
3分後: 3分間操作を行わないと「再生ナビ」を自動的に停止します。

■早送り・早戻し速度設定

TZ-DCH520、820、2000、2800のリモコンの「サーチ」ボタンを押したときの動作速度を設定します。

「可変」: リモコンの「サーチ」ボタンを押すごとに3倍→6倍→12倍→24倍→100倍の順に速度が切り換わります。


「×12」: 12倍の速度で早送り・早戻しします。

「×24」: 24倍の速度で早送り・早戻しします。

お知らせ

- 機器操作パネルの「早送り」「巻戻し」ボタンでは「可変」できません。
- D-VHSモードで、リモコンのサーチボタンを使って速度を変更するときは、リモコンを本機に向かって操作してください。

■番組編集の結果を反映する

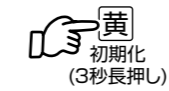
ON: 編集された映像が再生されます。
タイトルリスト一覧上に編集済みマーク  が表示されます。

OFF: 編集されていない映像が再生されます。
「OFF」に設定しても、編集された内容は記録されています。

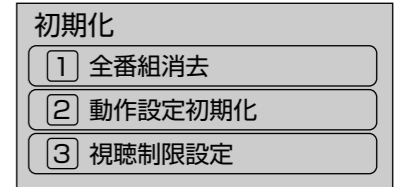
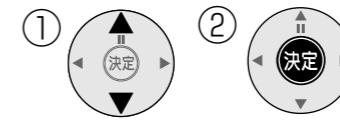
お知らせ

- 編集結果は、DISCモードでも有効です。
編集済みマークはDISCモードでは表示されません。

1 「動作設定」表示のまま、「黄」ボタンを約3秒押し続ける



2 初期化したい項目を選び、決定を押す



■全番組消去

すべての番組を消去します。

お知らせ

- 全番組消去をすると動作設定の画面は消え、再生ナビも停止します。

■動作設定初期化

設定画面に表示している4つの設定項目を出荷時に戻します。

■視聴制限設定

視聴制限のかかった番組タイトル表示を隠します。

お知らせ

- 視聴制限の設定は、デジタルセットトップボックス側で行います。

初期化

●初期化 ●動作設定

TZ-DCH500をお使いのとき 設定・確認する

TZ-DCH500をお使いのとき

TZ-DCH500では、D-VHSモード(17ページ)でご使用ください。
リモコン操作は、TZ-DCH520/820とは異なります。

お知らせ

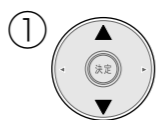
●本機にはリモコン発信器は同梱されていません。
TZ-DCH500のリモコン発信器およびデジタルセットトップボックスにより表示される操作画面を使って説明しています。



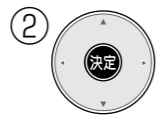
1 「番組ナビ」を押す



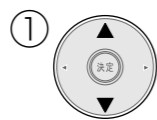
2 「初期設定」を選び、決定する



番組を探す
予約する
機器を操作する
メール/情報
システム設定
初期設定



3 「接続機器関連設定」を選び、決定を押す



探す
する
する
情報
設定
設定



(右ページへ続く 17)

4 「i.LINK接続設定」を選び、決定する

接続機器関連設定			戻る
i.LINK接続設定			
i.LINK待機*	しない	する	
i.LINK中継*	しない	する	

5 使いたい機器の「使用」が「する」になっているか確認する (2台まで同時に使用可能)

i.LINK接続設定				
機器	メーカー	機種	接続状態	使用
D-VHS1	Panasonic	TZ-HDD250	オン	する
不明	Panasonic	TZ-HDD250	不明	不可

「する」……使用する機器
「しない」……使用しない機器
「不可」……使用できない機器

●「する」「しない」を変えるには
(1)▲▼で機器を選び、決定ボタンを押す。
(2)「使用する」または「使用しない」を確認し、決定ボタンを押す。

●「未接続」の機器を選んだときは、「削除する」を選び決定ボタンを押すと、画面から消えます。

「オン」…電源オン
「オフ」…電源オフ
(デジタルセットトップボックスで操作可能)
「未接続」…一度接続したが現在は未接続。
「予約」…録画予約の待機中。
「不明」…デジタルセットトップボックスで操作できない、または「使用」の欄が「しない」のとき。

メーカー名と機種名

登録された機器名

()で1つ前の画面、元の画面でテレビ放送の画面に戻る

デジタルセットトップボックスに登録された機器名を確認する

i.LINK接続設定

TZ-DCH500をお使いのとき 録画する

TZ-DCH500をお使いのとき

TZ-DCH500では、D-VHSモード(17ページ)でご使用ください。
リモコン操作は、TZ-DCH520/820とは異なります。

お知らせ

- 本機にはリモコン発信器は同梱されていません。
TZ-DCH500のリモコン発信器およびデジタルセットトップボックスにより表示される操作画面を使って説明しています。



2通りの方法があります

1 「機器操作」を押す

●押すたびに、表示される機器操作パネルが切り換わる。
●i.LINK接続設定(47ページ)で「使用」を「する」にした機器のパネルを表示。

(右ページへ続く 18)

1 「番組ナビ」を押す

2 「機器を操作する」を選び、決定を押す

番組を探す
予約する
機器を操作する
メール/情報
システム設定
初期設定

① ②

3 操作する機器を選び、決定を押す

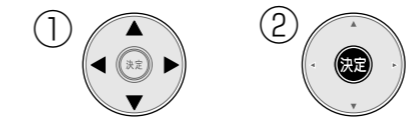
D-VHS1▶
D-VHS2

① ②

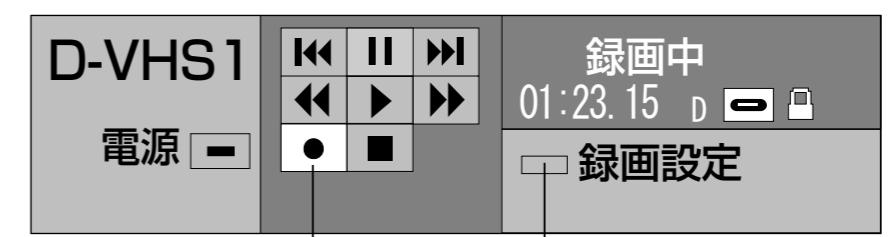
(右ページへ続く 18)

D-VHSモードで録画する

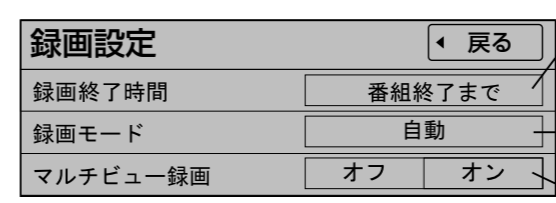
4 画面に表示された「機器操作パネル」で「●(録画)」を選び、決定を押す



■機器操作パネル



●選んで決定すると下欄のようなパネルを表示します



- 「番組終了まで」「15分」「30分」「60分」「90分」「120分」「180分」「指定なし」(停止させるかテープの終端まで録画)から選ぶ
- 「自動」を選ぶ
- マルチビュー録画のとき
 - 便利機能(信号切替)のマルチビューで設定した信号のみを録画する→「オフ」
 - マルチビュー番組のすべての信号を録画する→「オン」

■見ている番組の録画を止める

録画をやめるときは、機器操作パネルの■(停止)を選び、決定を押す。

お知らせ

- 録画モードの選択では「自動」以外を選択すると録画されません。
- 録画中の番組は削除できません。
- 10秒以下の録画はできません。
- 連続で録画できる最大時間は12時間です。
- D-VHSモードの場合、再生もしくは再生ナビを表示中(編集、検索、ダビングを含む)は予約録画は開始しません。

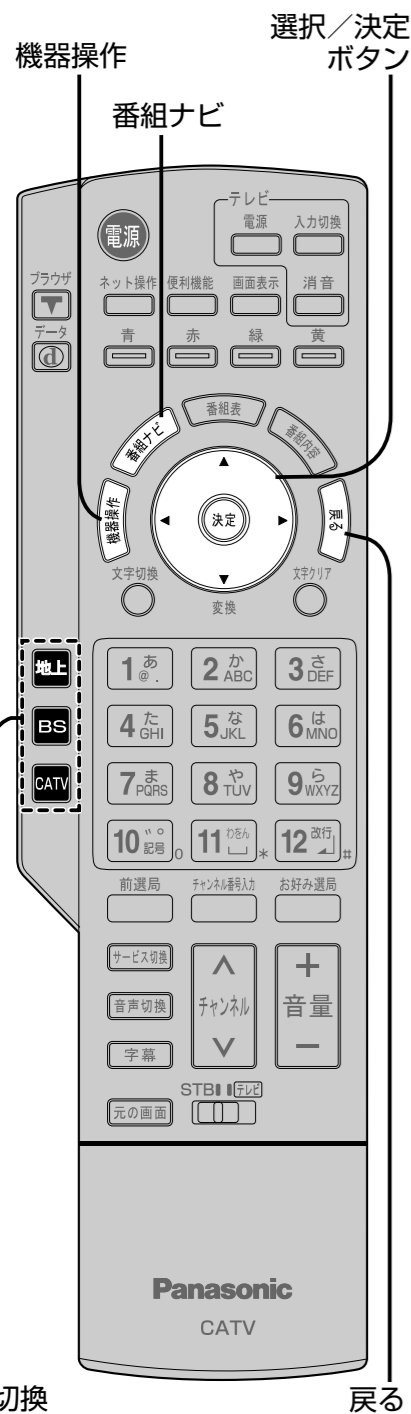
●TZ-DCH500をお使いのとき 録画する

TZ-DCH500をお使いのとき 予約録画

TZ-DCH500では、D-VHSモード(17ページ)でご使用ください。
リモコン操作は、TZ-DCH520/820とは異なります。

お知らせ

- 本機にはリモコン発信器は同梱されていません。
TZ-DCH500のリモコン発信器およびデジタルセットトップボックスにより表示される操作画面を使って説明しています。

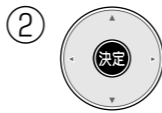
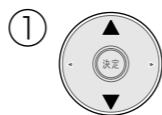


予約録画する

1 「番組ナビ」を押す

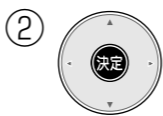
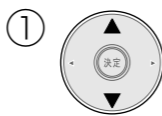


2 「予約する」を選び、決定する



番組を探す
予約する
機器を操作する
メール/情報
システム設定
初期設定

3 各項目を選び、決定を押す



番組を探す	番組表で
予約する	ジャンル別に
機器を操作する	プログラム予約で、
メール/情報	予約一覧
システム設定	録画・視聴設定
初期設定	

- 設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

お知らせ

- 予約録画の詳細は、TZ-DCH500の取扱説明書をご覧ください。

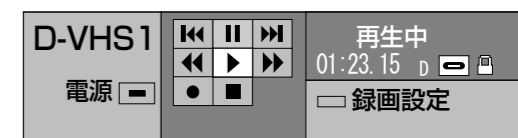
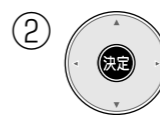
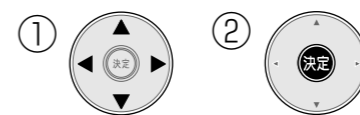
再生ナビの表示と停止 / 録画番組の再生

1 「機器操作」を押す



- 押すたびに、表示される機器操作パネルが切り換わる。

2 画面に表示された機器操作パネルで「▶(再生)」を選び、決定を押す



「再生ナビ」が表示される



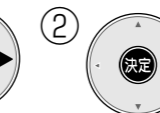
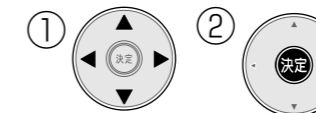
画面の機器操作パネルから再生ナビを表示する

録画した番組を再生する

1 「戻る」ボタンを押して、機器操作パネルを消す



2 リモコンを本機に向けて見たい番組を選び、決定を押す



- 選んだ番組の再生が始まります。
- 視聴制限が設定されている番組の場合、暗証番号入力画面が表示されます。

お知らせ

- 再生を停止するときは、「機器操作」ボタンを押し、停止を選び、決定を押す。
- 番組を停止すると、「再生ナビ」が再表示されます。

1 「再生ナビ」が表示されているときに、「機器操作」を押す



- 押すたびに、表示される機器操作パネルが切り換わる。

2 画面に表示された機器操作パネルで、「■(停止)」を選び、決定を押す

お知らせ

- 「再生ナビ」の表示は、「元の画面」ボタンまたは「放送切替」ボタンでも消すことができます。
- 「戻る」ボタンで「再生ナビ」の表示を消すことはできません。

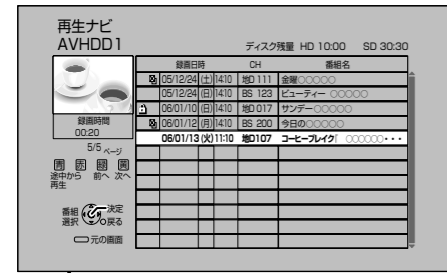
●TZ-DCH500をお使いのとき 予約録画 / 再生ナビの表示と停止 / 録画番組の再生

メニュー画面一覧

画面に表示される
メニューの一覧

ご希望の選択や設定をするメニュー画面が、どの画面から展開しているかを表しています。
詳細については該当のページをご覧ください。

DISCモード



青 → 途中から再生
(P.25ページ)

サブメニュー
 番組消去 (P.26ページ)
 番組名編集 (P.27ページ)
 プロテクト設定変更 (P.26ページ)

D-VHSモード



青 → 途中から再生
(P.32ページ)

赤 → 編集
 編集 HD16:9
 1 2 3
 4 5 6
 7 8 9
 10
 合計時間 00:00:00
 IN ---:--
 OUT ---:--
 青 → IN指定(開始位置)
(P.39, 41ページ)
 赤 → OUT指定(終了位置)
(P.39, 41ページ)
 黄 → 編集点削除
(P.40ページ)

緑 → 検索
 検索
 ジャンル検索
 映画
 ドラマ
 スポーツ
 音楽
 パラエンタ
 情報・ワイドショー
 ニュース・報道
 アニメ・漫画
 ドキュメンタリー・教育
 劇場・公演
 趣味・教育
 福祉
 青 → ジャンル検索
(P.35ページ)
 赤 → 映像書式検索
(P.35ページ)

黄 → 設定(詳細メニュー) → 右のページへ

左のページより

黄 → 設定(詳細メニュー)

- 設定(詳細メニュー)
- 1 プロテクト設定/変更 (P.42ページ)
 - 2 マーク設定/変更 (P.43ページ)
 - 3 番組消去 (P.42ページ)
 - 4 番組ソート(古い番組順)
 - 5 番組ソート(新しい番組順) (P.43ページ)
 - 6 番組ソート(番組名順)
 - 7 全プロテクト解除 (P.42ページ)
 - 8 全マーク解除 (P.43ページ)
 - 9 マークダビング (P.36ページ)
 - 10 マーク再生(ループ再生) (P.34ページ)
 - 11 動作設定

- 11 (3秒長押し) →
- 録画時のオートプロテクト ON OFF
 - メニュー画面オートOFF 無し 3分後
 - 早送り・早戻し速度設定 可変 x12 x24
 - 番組編集の結果を反映する ON OFF
- (P.44ページ)

- 黄 (3秒長押し) →
- 初期化
- 1 全番組消去
 - 2 動作設定初期化
 - 3 視聴制限設定
- (P.45ページ)

症状	原因と処置	ページ
電源が入らない	●電源プラグは電源コンセントに接続されていますか？ →電源プラグを電源コンセントに接続してください。	13
電源表示ランプが赤色点滅している	●一度、本機の電源プラグをコンセントから抜いて入れなおして、再度電源表示ランプを確認してください。 それでも症状が改善しない場合、ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。	-
電源を「切」にできない	●録画中ではありませんか？ →録画中は電源を「切」にできません、録画を終了してから電源を「切」にしてください。	13
電源表示ランプが電源を切った状態にならない	●デジタルセットトップボックスの電源を「切」にした後、約10分後に本機の電源を切った状態(赤色で点灯)になります。デジタルセットトップボックスによっては電源を切った状態にならなかったり、i.LINK待機により、デジタルセットトップボックスの電源を「切」にしても、本機が「切」になるまで10分以上かかるものもあります。	-
操作できない	●電源表示ランプは点灯していますか？ →電源プラグを電源コンセントに接続してから本機が完全に起動する(電源ランプが緑に点灯する)まで約20秒かかります。	13
リモコンで操作ができない	●電池が消耗していたり、電池の極性が違っていませんか？	-
	●リモコン受信部に向けて操作していますか？	13
	●電池の交換により、リモコン設定が変わる場合があります。 お使いのデジタルセットトップボックスの取扱説明書をご覧ください。	-
リモコンの反応が遅い	●受信異常により、デジタルセットトップボックスの操作ができなくなる場合があります。 →デジタルセットトップボックス前面にあるリセットボタンを押していただくか、電源プラグを一度抜き、しばらくした後、再度電源プラグを差し込み動作を確認してください。	-
	●デジタルセットトップボックスによっては再生ナビの表示に時間がかかったり、応答が遅い場合があります。 →正しく動作させるためには、画面上の反応を待つてゆっくり操作してください。	-
天面に触れると熱い	●本機は放熱のため、天面の一部で温度が高くなります。 品質・性能には異常ありません。 (風通しの良い所に設置してください) また、本機の上に物を置いたり、他の機器の上に本機を置いたりしないでください。	-

症状	原因と処置	ページ
再生ナビが表示されない	●デジタルセットトップボックスの電源は入っていますか？ →再生ナビはデジタルセットトップボックスの機能を使って表示されます。 本機をお使いのときは、デジタルセットトップボックスの電源を入れてください	13
	●i.LINK ケーブルは正しく接続されていますか？ →i.LINK ケーブルで本機とデジタルセットトップボックスを接続してください。	12
	●デジタルセットトップボックスに本機をi.LINK接続設定していますか？ →本機をデジタルセットトップボックスに接続機器登録してください。 ●番組を録画していませんか？ →D-VHSモードで録画しているときは、再生ナビは表示できません。	14
録画/予約録画ができない	●i.LINKケーブルは正しく接続されていますか？ →付属のi.LINKケーブルで本機とデジタルセットトップボックスを接続してください。	12
	●コピーガードされた番組を録画しようとしていませんか？ →番組にコピーガードがされた番組は、録画ランプは点灯しますが録画されません。	-
	●デジタルセットトップボックスに本機を登録・認識していますか？ →本機をデジタルセットトップボックスに登録してください。 デジタルセットトップボックスの取扱説明書をご覧ください。	14
	●デジタルセットトップボックスで録画予約した録画機器と本機のモード(DISCモード/D-VHSモード)は一致していますか？ →録画機器にAVHDDを選択した場合は、本機はDISCモードでなければ録画されません。 また、録画機器にD-VHSを選択した場合は、本機はD-VHSモードでなければ録画されません。	12
番組を削除できない	●D-VHSモードで再生もしくは再生ナビを表示していませんか？ →D-VHSモードの場合、再生もしくは再生ナビを表示中(編集、検索、ダビングを含む)は予約録画は開始しません。	29 49
	●本機とデジタルセットトップボックスを、他の機器を介してi.LINK接続していませんか？ →他の機器の電源コンセントが抜けているとi.LINKケーブルの信号が切断され、録画や再生ができません。 →本機とデジタルセットトップボックスは、他のi.LINK機器を介さずに直接i.LINKケーブルで接続してください。	12
●削除したい番組はプロテクトされていませんか？ →プロテクトされた番組は削除できません。プロテクトされている場合は、解除してください。	26 42	

故障かな!? (つづき)

症状	原因と処置	ページ
番組を編集したのに、編集された内容で再生されない	<ul style="list-style-type: none"> ●編集結果が反映されるように設定されていますか？ →設定によって、編集結果の反映をON/OFF できます。動作設定を開き、「番組編集の結果を反映する」をON にしてください。 	44
番組をダビング(ムーブ)できない	<ul style="list-style-type: none"> ●i.LINK ケーブルは正しく接続されていますか？ →添付のi.LINK ケーブルで本機とデジタルセットトップボックスを接続してください。 	12
	<ul style="list-style-type: none"> ●ダビング(ムーブ)先のD-VHSビデオデッキは、ダビング先として設定されていますか？ →ダビング画面でダビング先の設定を変更してください。 	37
	<ul style="list-style-type: none"> ●ダビング(ムーブ)したい番組はプロテクトされていますか？ →プロテクトされた番組は移動できません。プロテクトされている場合は解除してください。ただし、コピーフリーの場合はプロテクトされていてもダビングされます。 ●ダビング(ムーブ)先のD-VHSビデオデッキを他のi.LINK機器が使っていないですか？ →他のi.LINK機器のケーブルをはずしてダビングしてください。 ●ダビング(ムーブ)先のD-VHSビデオデッキの録画スピードは正しいですか？ →D-VHSビデオデッキによっては、録画スピードを正しく判別できないことがあります。D-VHSビデオデッキの取扱説明書をご覧になり、D-VHSビデオデッキに録画モード(スピード)の設定がある時は「HS」などに設定してください。 	42
D-VHSモードで操作をしていると再生ナビが表示/操作できなくなった	<ul style="list-style-type: none"> ●デジタルセットトップボックスの接続機器設定でダビング(ムーブ)先を「使用する」に設定していませんか？ 自動的に「使用する」に設定されている場合もあります。→TZ-DCH2000をお使いの場合は、i.LINKケーブルを抜き差ししてください。ダビング(ムーブ)を行うときは、ダビング先を「使用しない」に設定してください。 	-
	<ul style="list-style-type: none"> ●デジタルセットトップボックスの接続機器設定でその他のi.LINK機器を「使用する」に設定していませんか？ →TZ-DCH500をご使用の場合は、再生ナビを表示しているときにその他のi.LINK機器の電源を「入」「切」するなどの操作を行わないでください。 	-
	<ul style="list-style-type: none"> ●機器操作パネル上は、再生状態であるのに、表示されている内容は放送中の番組になっていたり、「i.LINK接続による再生ができません」というエラーメッセージが表示されていませんか？ →機器操作パネルの電源ボタンを用いて本機の電源を「入」「切」する、あるいはi.LINKケーブルを抜き差しするなどの操作を行ってください。 	-
D-VHSモードの再生ナビを停止する際のデジタルセットトップボックスの機器操作パネルが出ない	<ul style="list-style-type: none"> ●本機のi.LINKケーブル端子にデジタルテレビなどをつないでいませんか？ →デジタルテレビの接続機器関連設定によっては、D-VHSモードで再生ナビを表示したときに自動的にテレビ側の入力i.LINK接続に切り換わる場合があります。 →デジタルテレビの接続を外すか、デジタルテレビのi.LINK自動切替を「しない」に変更してください。 	-

メッセージ表示一覧

D-VHSモードで動作させた場合に再生ナビ画面上に表示されます。

メッセージ	内容
録画された番組がありません。	本製品に番組が録画されていません。
番組がプロテクトされているため消去できません。	プロテクトされている番組を消去しようとしたときに表示されます。
マークできる番組は16個までです。	マークできる最大数16個を超えてマークしようとしたときに表示されます。
マークダビングを開始しました。	マークダビングを開始したときに表示されます。
マークされた番組がありません。	番組を一つもマークせずにマークダビングやマーク再生を開始しようとしたときに表示されます。
プロテクトされている番組が含まれているため、ダビングを開始できません。	マークした番組にプロテクトされている番組が含まれている場合、マークダビングを開始しようとしたときに表示されます。
ダビングが中断されました。	マークダビング中に、本機の再生状態を停止にし、ダビングを中断した場合、次に再生ナビ画面を表示したときに表示されます。
機器リストがまだ取得できていません。	マークダビングを開始したとき、接続されている機器のリストが取得できていない場合に表示されます。
ダビング先が選択されていません。	マークダビングを開始したとき、ダビング先が設定されていないか、見つからない場合に表示されます。
テープが入っていないか、書き込み保護されたテープです。	マークダビングを開始したときに、ダビング先のD-VHSビデオデッキにテープが入っていないか、テープに書き込みができない場合に表示されます。
ダビング先が動作中です。	マークダビングを開始したとき、ダビング先が再生や録画などを実行中である場合に表示されます。
他の機器が既に使用中です。	マークダビングを開始したとき、他の機器がダビング先とi.LINK接続している場合に表示されます。
ダビング先の録画動作を開始できませんでした。	マークダビングを開始したとき、D-VHSデッキが本機からの命令を受け付けなかった場合に表示されます。
警告:バスリセット発生のため、ダビングに失敗した可能性があります。	マークダビング中にバスリセットが発生した場合、ダビング停止後、次に再生ナビ画面を表示したときに表示されます。マークダビングに失敗した可能性があります。バスリセットは、ケーブルの抜き差しや、他機器の電源「入」「切」などで発生します。
警告:ダビング先の停止のため、ダビングに失敗した可能性があります。	マークダビング中にダビング先の録画動作が停止した場合、ダビング停止後、次に再生ナビ画面を表示したときに表示されます。マークダビングに失敗した可能性があります。ダビング先の電源を「切」したり、ダビング先の録画を停止した場合に表示されます。

●メッセージ表示一覧
●故障かな!?

メッセージ表示一覧(つづき)

メッセージ	内 容
検索内容に該当する番組がありませんでした。	検索内容に該当する番組が見つからなかったときに表示されます。
映像書式が不明のため検索できませんでした。	映像書式が不明のため検索できなかったときに表示されます。
IN点が設定されていません。	編集を行っているとき、IN点を設定せずに「決定」を押した場合に表示されます。
OUT点が設定されていません。	編集を行っているとき、OUT点を設定せずに「決定」を押した場合に表示されます。
IN点OUT点が設定されていません。	編集を行っているとき、IN点およびOUT点を設定せずに「決定」を押した場合に表示されます。
10秒以下の範囲指定はできません。	編集を行っているとき、IN点とOUT点の間隔が10秒以下の設定で「決定」を押した場合に表示されます。
同一操作を行ってください。適切な画面サイズに変更(再起動)します。	編集を行っているとき、表示すべき画像サイズが切り変わった場合に表示されます。

さくいん

必要なときに…

英数字	ページ
■i.LINK	8, 12
■i.LINK接続設定	14, 46
■IN点	39, 41
■OUT点	39, 41
■S400	12
あ 行	ページ
■映像書式検索	35
■アイコン	25, 33, 35
か 行	ページ
■開始位置	39, 41
■機器操作パネル	30, 49, 51
■結露	10, 裏表紙
■検索	16, 35, 49
■コピーガード	20
■コピーワンス	25, 33, 37
さ 行	ページ
■再生ナビ	24, 30
■サブメニュー	26, 52
■詳細予約	18, 28
■時間指定予約	22
■ジャンル検索	35
■終了位置	39, 41
■初期化	44
た 行	ページ
■ダビング	16, 36
■動作設定	44
■途中から再生	25, 32

は 行	ページ
■番組ソート	43
■番組消去	26, 42
■番組ナビ	46
■付属品	裏表紙
■プレイリスト	39, 40
■プレビュー画面	25, 33
■プロテクト設定	25, 26, 33, 42
ま 行	ページ
■マーク再生	34
■マーク設定	43
■マークダビング	36
■ムーブ	16, 36
■モード切替	13, 17
や 行	ページ
■予約一覧	22
ら 行	ページ
■ループ再生	16, 34
■録画・視聴設定	22